

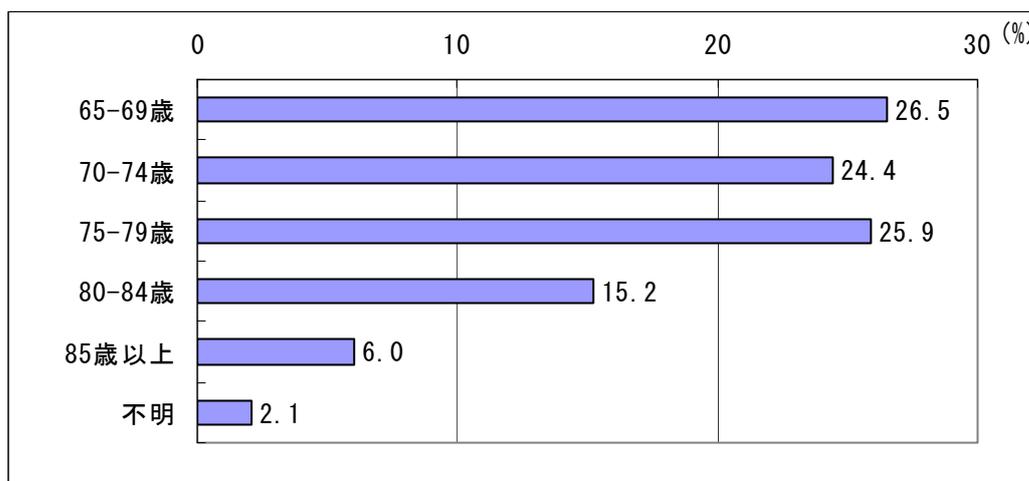
Ⅱ 一般高齢者

1. 対象者の属性

(1) 年齢

年齢は、「65-69歳」が26.5%、「75-79歳」が25.9%、「70-74歳」が24.4%となっています。

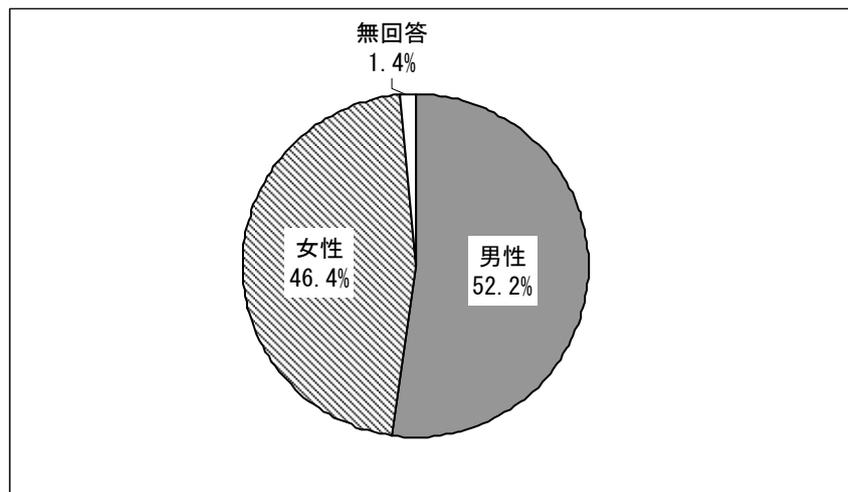
図表 81 年齢[N=1,300]



(2) 性別

性別では、「男性」が52.2%、「女性」が46.4%となっています。

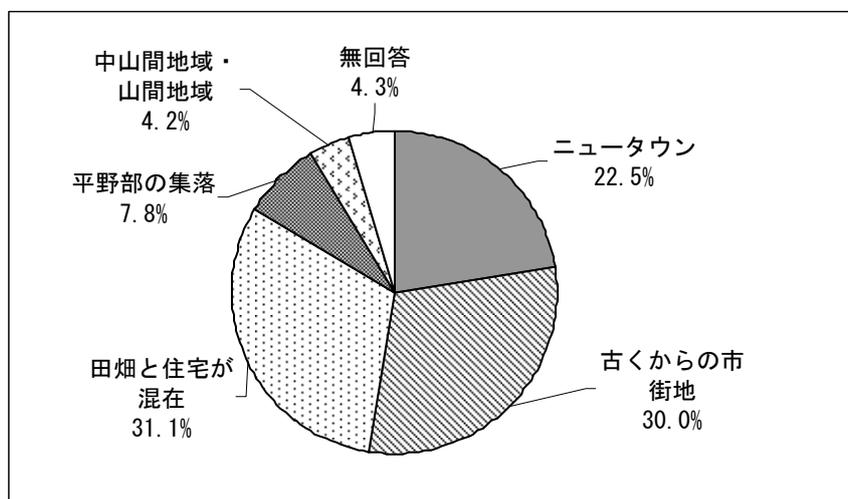
図表 82 性別[N=1,300]



(3) 居住地域の特徴

居住地域の特徴についてきいたところ、「田畑と住宅が混在」の割合が31.1%と最も高く、次いで、「古くからの市街地」が30.0%となっています。

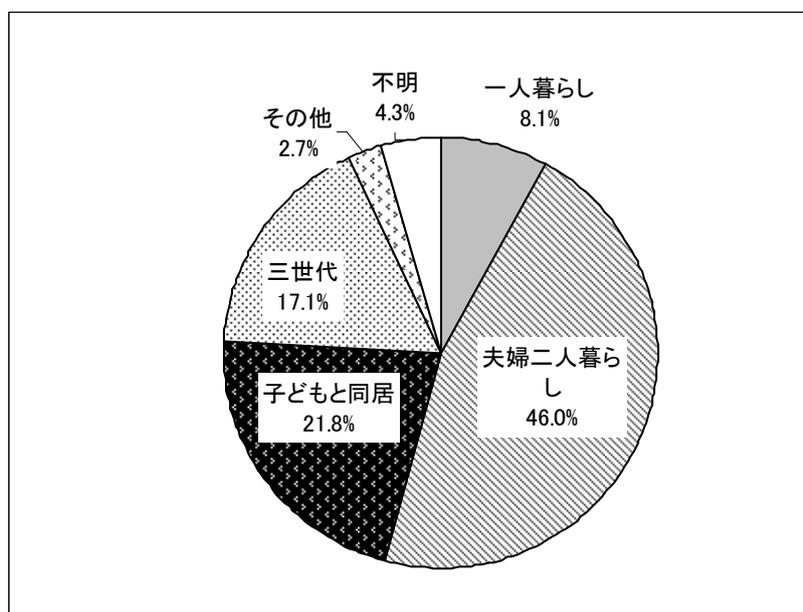
図表 83 居住地域の特徴[N=1,300]



(4) 家族構成

家族構成については、「夫婦二人暮らし」の割合が46.0%と最も高く、次いで、「子どもと同居」が21.8%となっています。

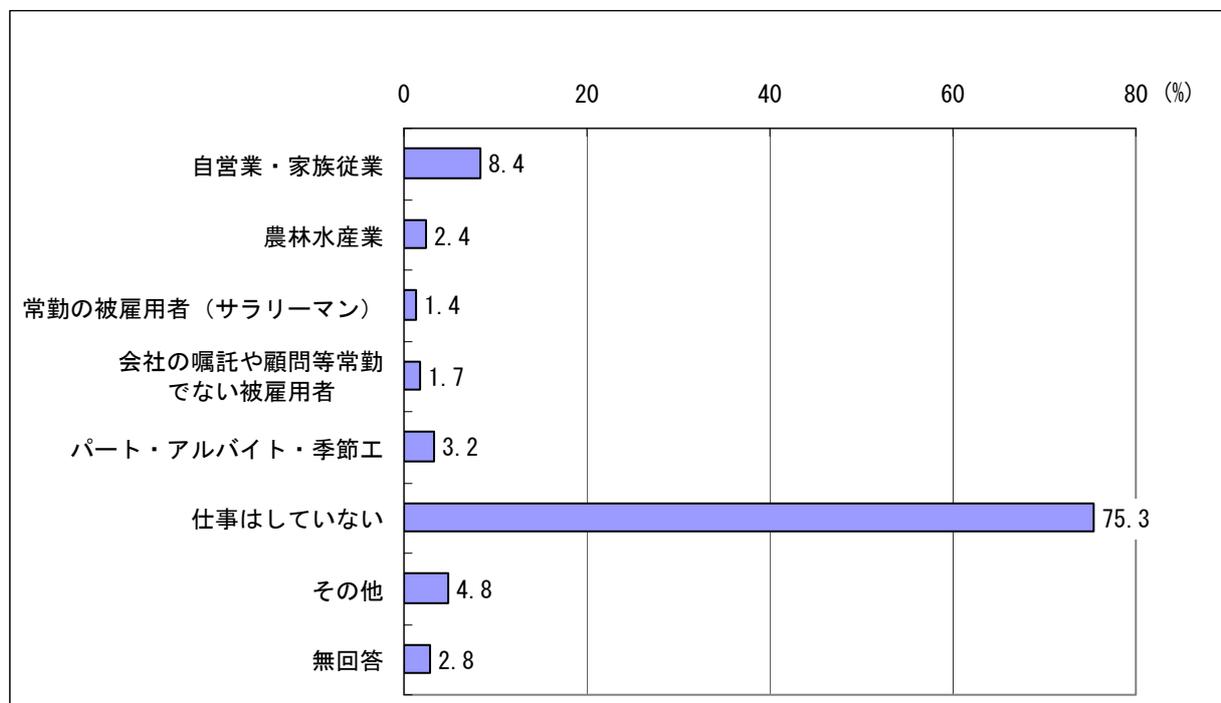
図表 84 家族構成[N=1,300]



(5) 現在の仕事

現在の仕事についてきいたところ、大半が「仕事をしていない」(75.3%)となっています。

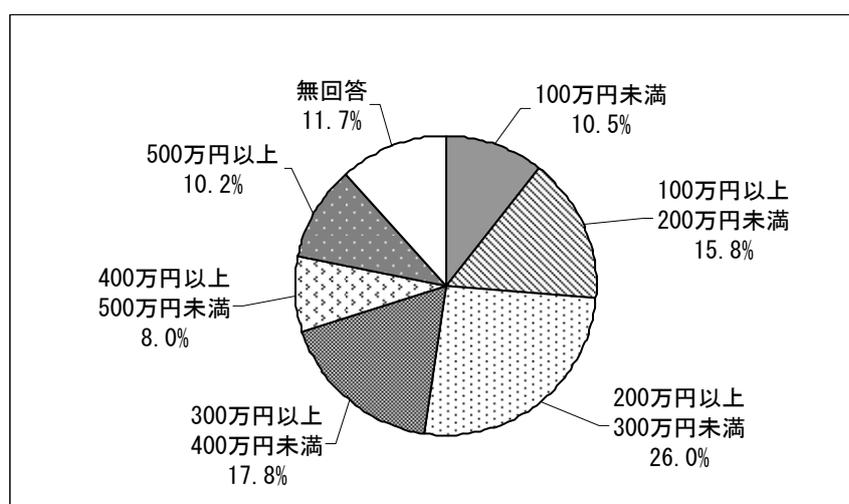
図表 85 現在の仕事[N=1,300]



(6) 世帯の収入状況

世帯の収入状況についてきいたところ、「200万円以上 300万円未満」の割合が26.0%と最も高く、次いで、「300万円以上 400万円未満」が17.8%となっています。

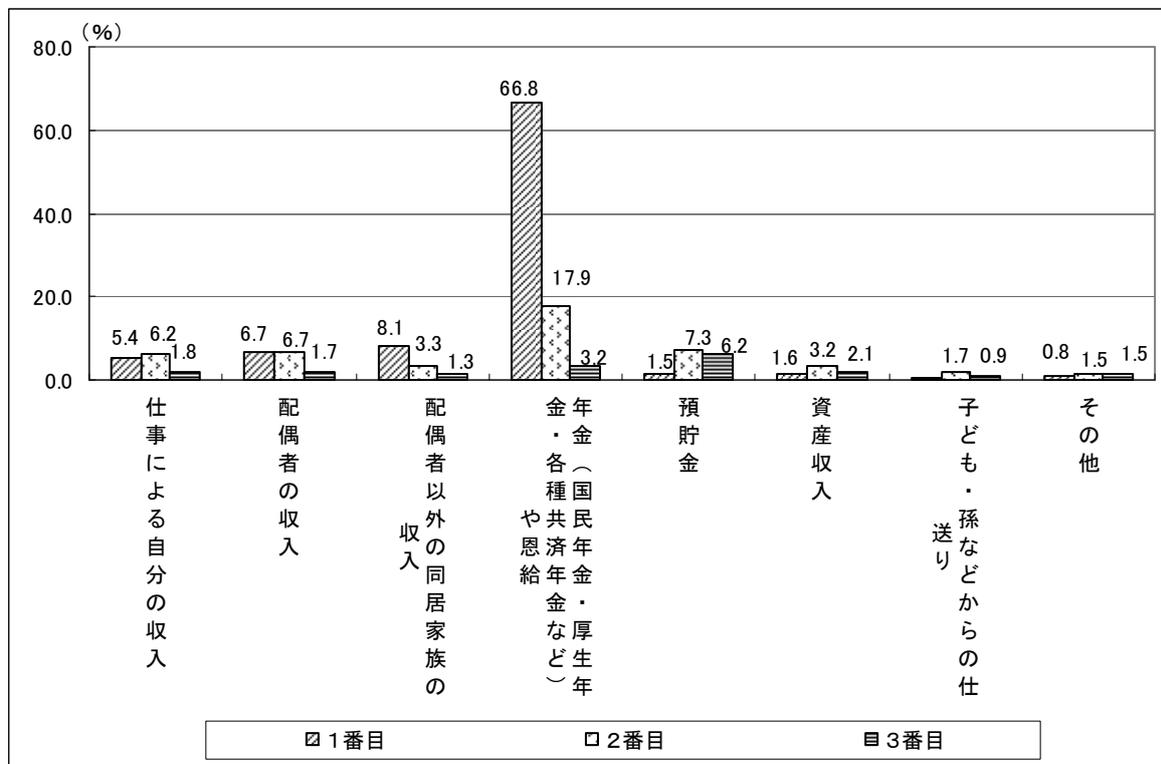
図表 86 世帯の収入状況[N=1,300]



(7) 世帯の収入源

世帯の収入源についてきいたところ、「年金（国民年金・厚生年金・各種共済年金など）や恩給」の割合が66.8%と最も高くなっています。

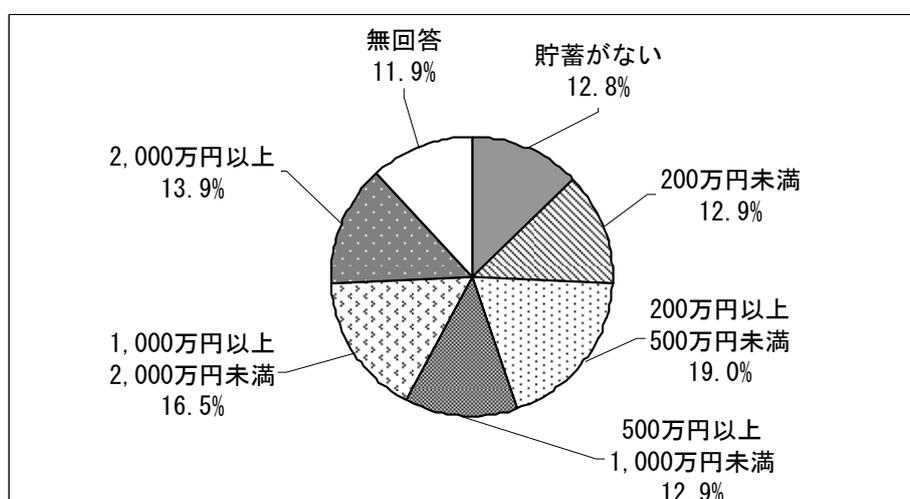
図表 87 世帯の収入源[N=1,300]



(8) 世帯の貯蓄額

世帯の貯蓄額についてきいたところ、「200万円以上500万円未満」の割合が19.0%と最も高く、次いで、「1,000万円以上2,000万円未満」が16.5%となっています。

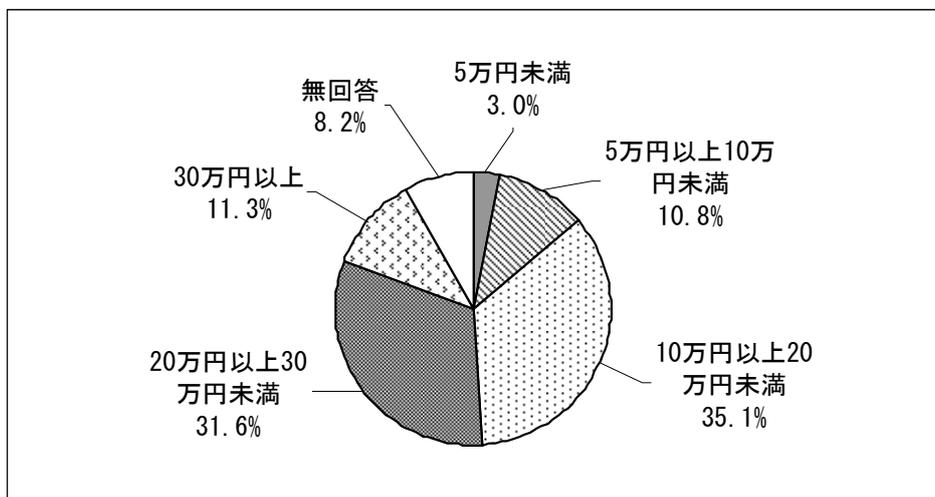
図表 88 世帯の貯蓄額[N=1,300]



(9) 世帯の1か月の生活費

世帯の1か月の生活費についてきいたところ、「10万円以上20万円未満」の割合が35.1%と最も高く、次いで、「20万円以上30万円未満」が31.6%となっています。

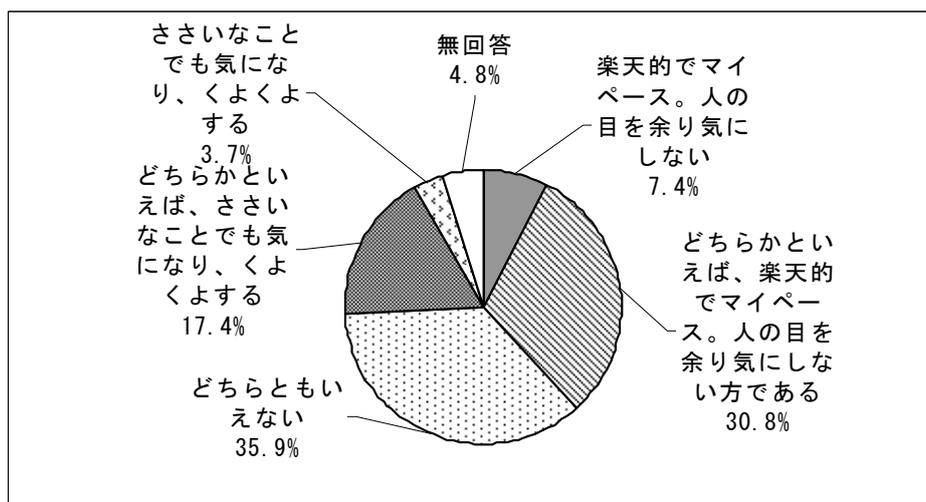
図表 89 世帯の1か月の生活費[N=1,300]



(10) 自分の性格

自分の性格についてきいたところ、「楽天的でマイペース。人の目を余り気にしない」が7.4%、「どちらかといえば、楽天的でマイペース。人の目を余り気にしない方である」が30.8%と比較的楽天的でマイペースな人が約38%、「どちらともいえない」が35.9%、「どちらかといえば、ささいなことでも気になり、くよくよする」が17.4%、「ささいなことでも気になり、くよくよする」が3.7%といった、比較的くよくよする人が約21%となっています。

図表 90 自分の性格[N=1,300]

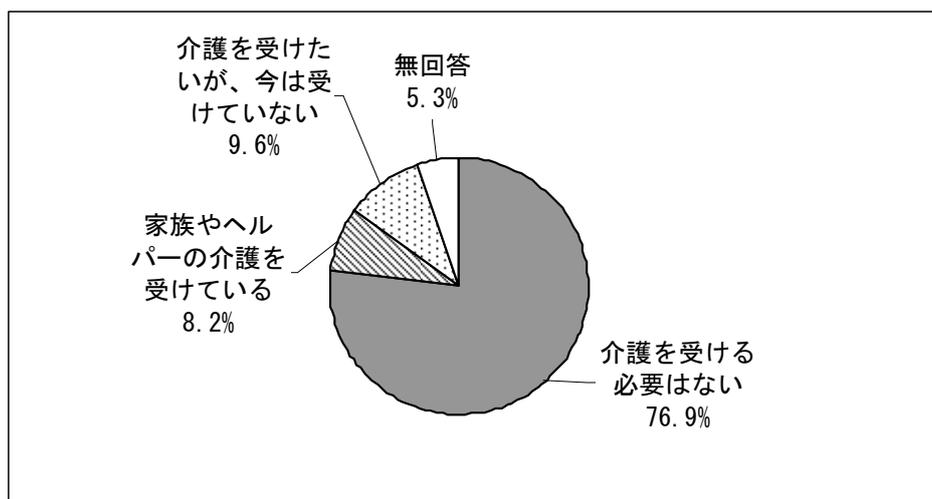


2. 心身の状況

(1) 現在の介護状態

現在の介護状態についてきいたところ、大半が「介護を受ける必要はない」（76.9%）となっています。その他では、「介護を受けたいが、今は受けていない」が9.6%、「家族やヘルパーの介護を受けている」が8.2%となっています。

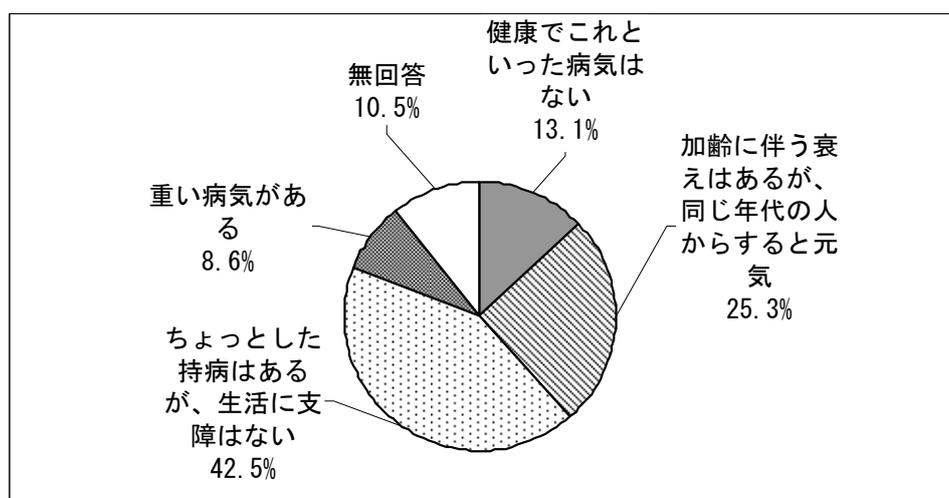
図表 91 現在の介護状態[N=1,300]



(2) 現在の健康状態

現在の健康状態についてきいたところ、約80%が健康であるまたは病気があるものの生活に支障ないとしています。なかでも、「ちょっとした持病はあるが、生活に支障はない」の割合が42.5%と最も高くなっています。一方、「重い病気がある」は8.6%となっています。

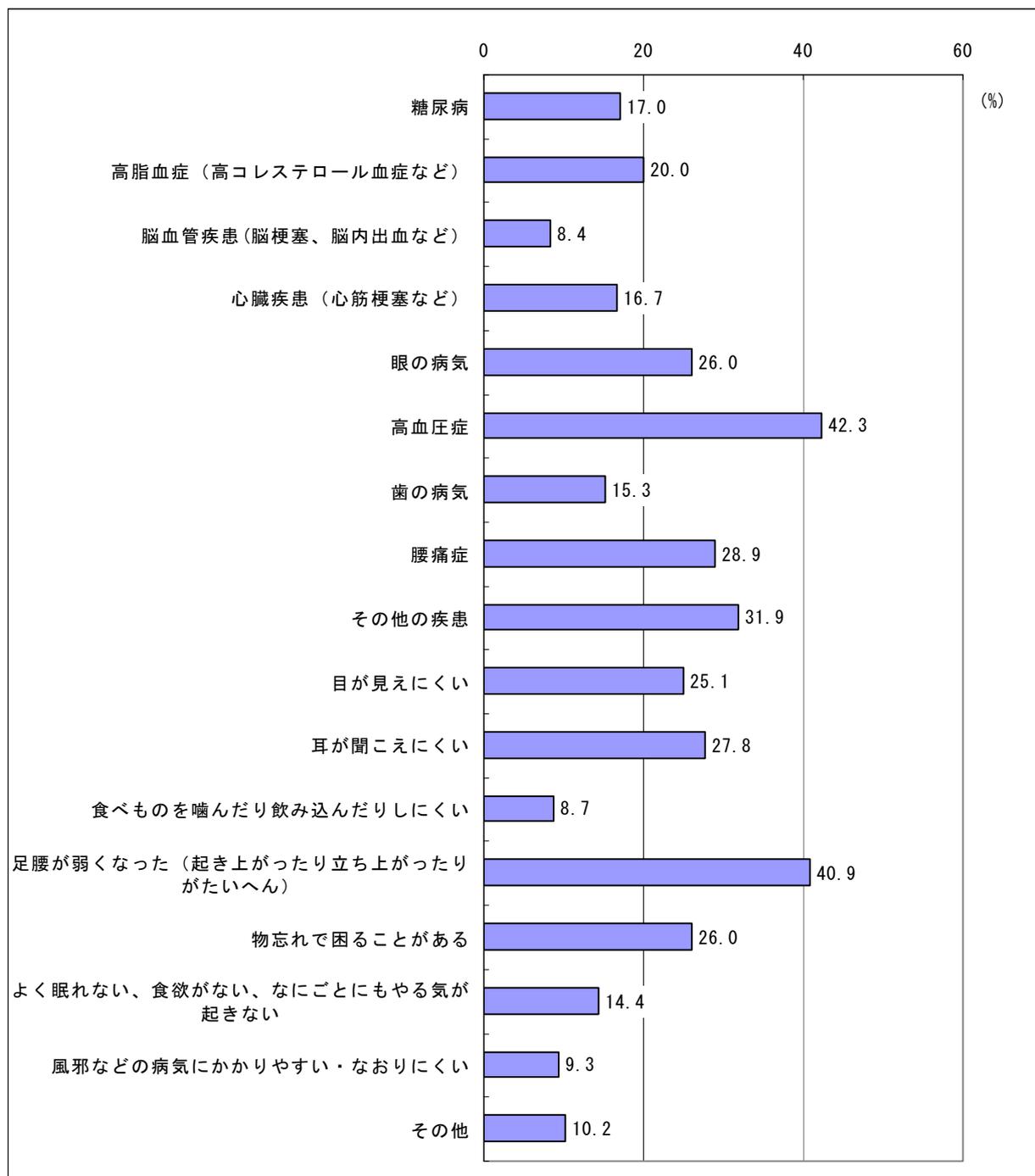
図表 92 現在の健康状態[N=1,300]



(3) 治療中の疾患や健康状態

治療中の疾患や健康状態などについてきいたところ、治療中の疾患では「高血圧症」の割合が42.3%と最も高く、次いで、「その他の疾患」が31.9%となっています。また、健康状態では、「足腰が弱くなった（起き上がったたり立ち上がったりがたいへん）」の割合が40.9%と最も高く、次いで、「耳が聞こえにくい」が27.8%となっています。

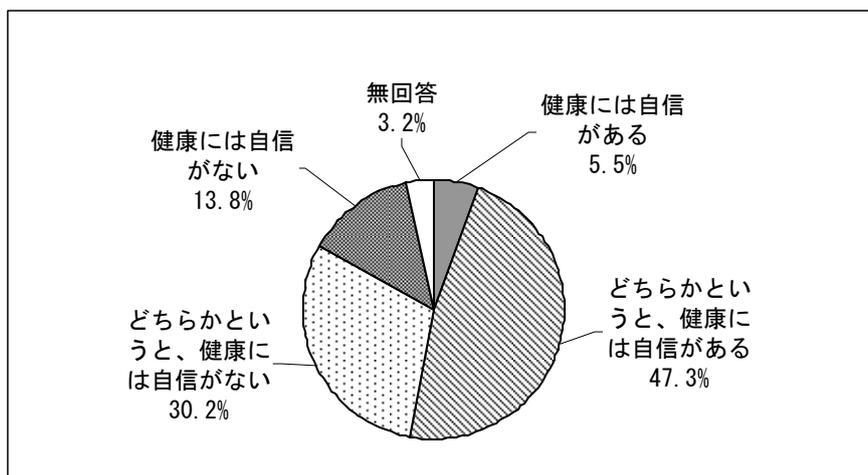
図表 93 治療中の疾患など[N=665；複数回答]



(4) 健康状態について感じていること

健康状態についてきいたところ、「健康には自信がある」が5.5%、「どちらかという、健康には自信がある」の割合が47.3%と、比較的健康的には自信がある人は約54%となっています。一方、「どちらかという、健康には自信がない」が30.2%、「健康には自信がない」が13.8%と、比較的自信がない人は44%となっています。

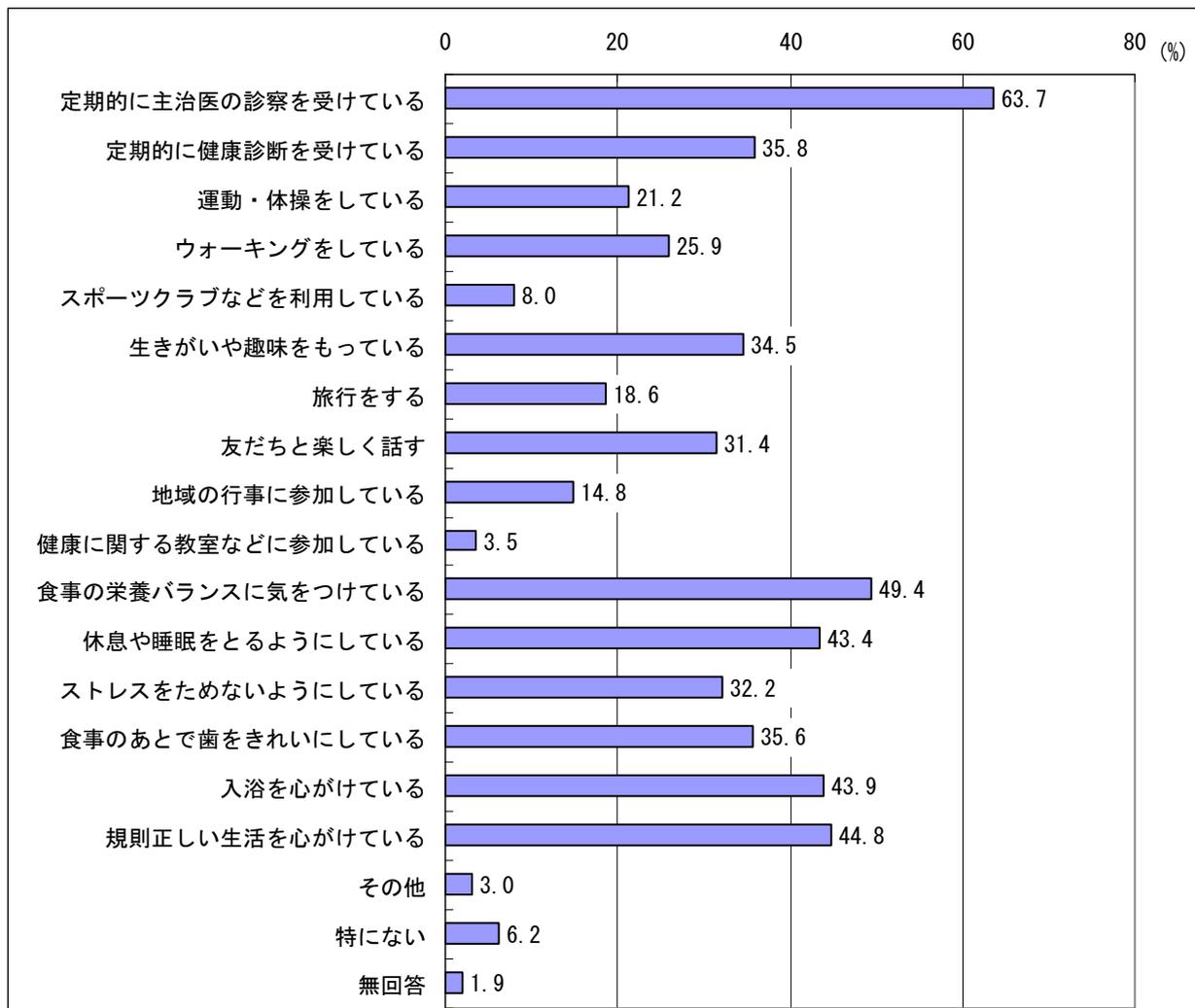
図表 94 健康状態について感じていること [N=1,300]



(5) 健康を維持するためにしていることや、心がけていること

健康を維持するためにしていることや、心がけていることについてきいたところ、「定期的に主治医の診察を受けている」の割合が63.7%と最も高く、次いで、「食事の栄養バランスに気をつけている」が49.4%となっています。

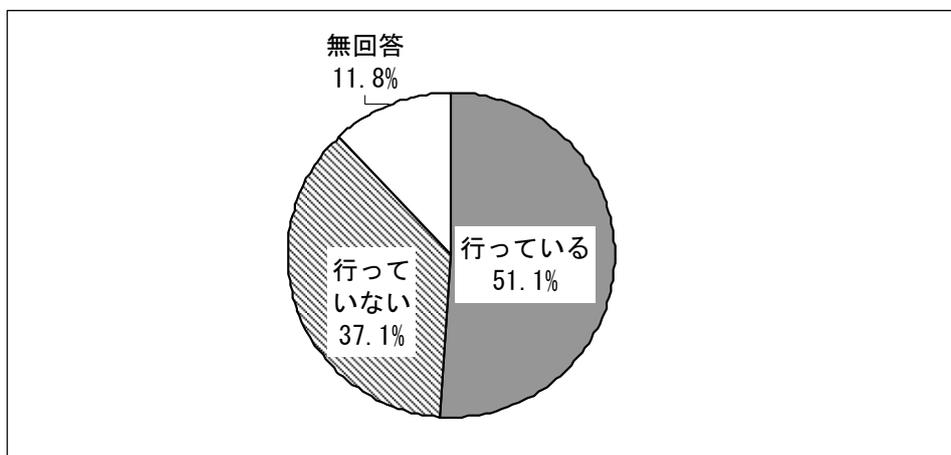
図表 95 健康を維持するためにしていることや、心がけていること [N=1,300 ; 複数回答]



(6) 運動（意識的に体を動かすこと）を習慣的に行っているか

運動（意識的に体を動かすこと）を習慣的に行っているかについてきいたところ、「行っている」が51.1%、「行っていない」が37.1%となっています。

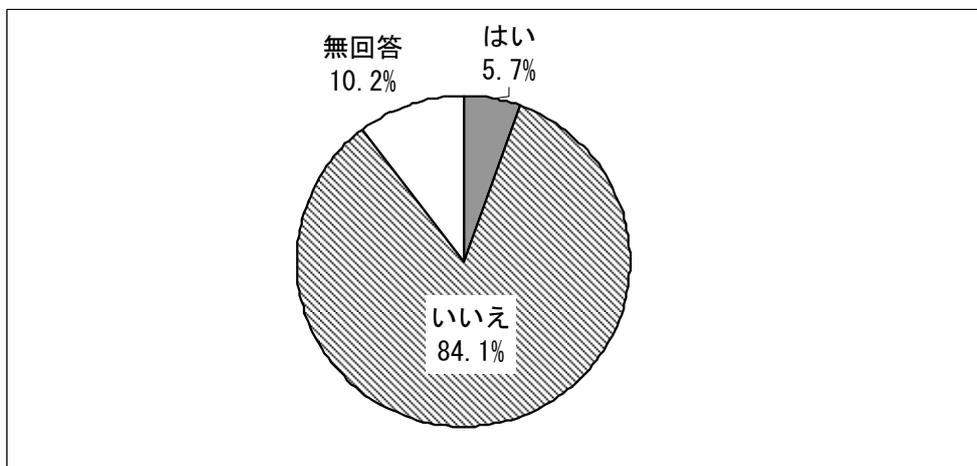
図表 96 運動（意識的に体を動かすこと）を習慣的に行っているか[N=1,300]



(7) 食事をとらないことがあるか

食事をとらないことがあるかきいたところ、「いいえ」が84.1%、「はい」が5.7%となっています。

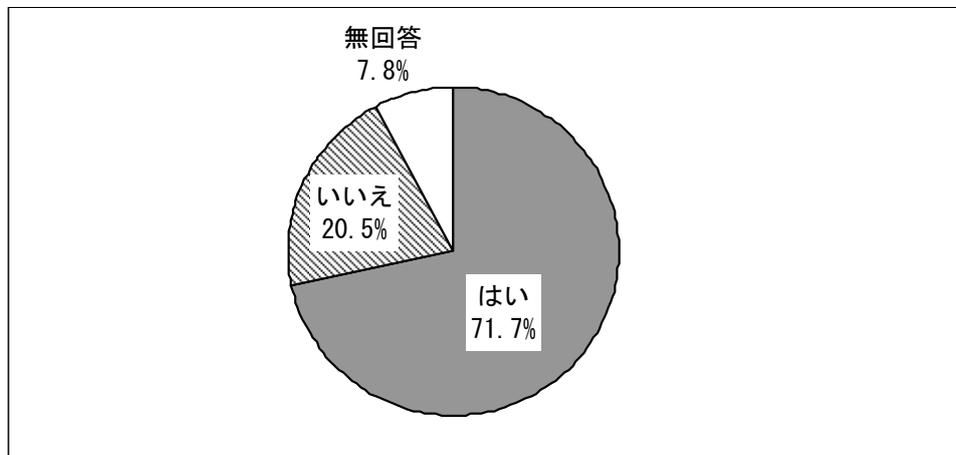
図表 97 食事をとらないことがあるか[N=1,300]



(8) 肉より魚をよく食べるか

肉より魚をよく食べるかきいたところ、「はい」が 71.7%、「いいえ」が 20.5%となっています。

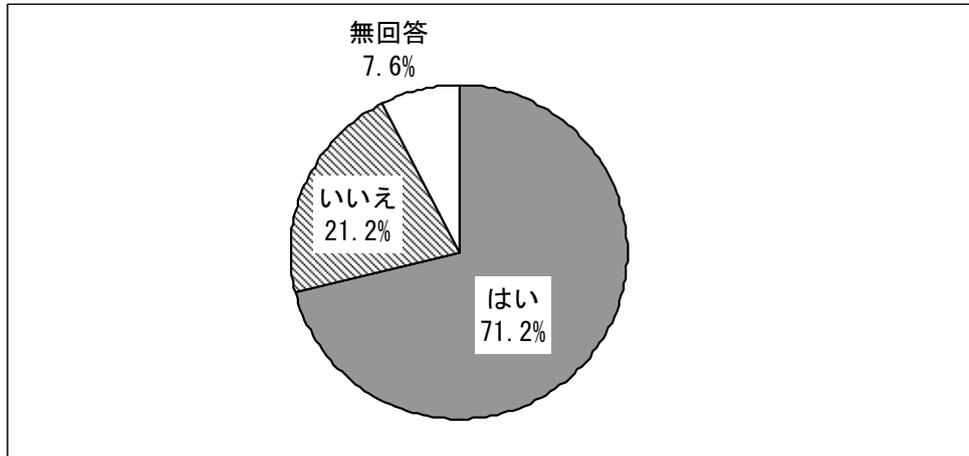
図表 98 肉より魚をよく食べるか[N=1,300]



(9) 食事は薄味を心がけているか

食事は薄味を心がけているかきいたところ、「はい」が 71.2%、「いいえ」が 21.2%となっています。

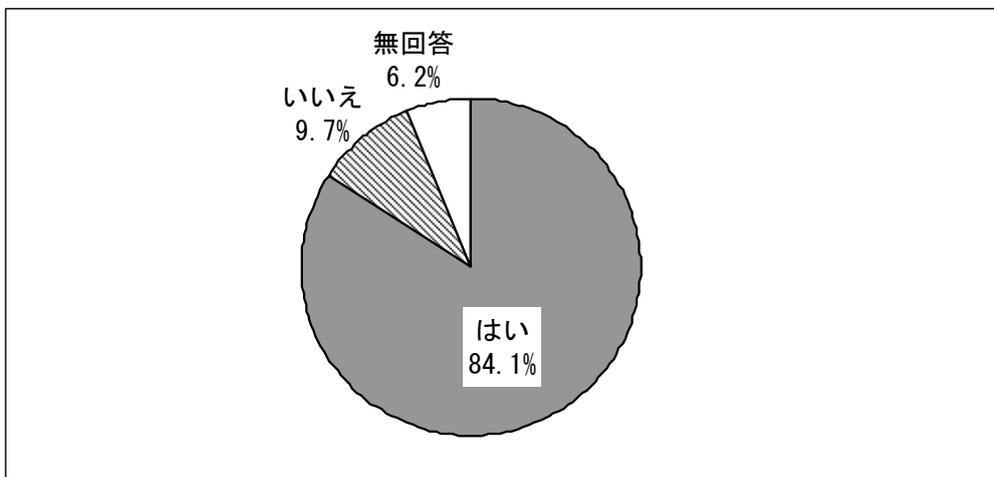
図表 99 食事は薄味を心がけているか[N=1,300]



(10) 野菜を多くとるようにしているか

野菜を多くとるようにしているかきいたところ、「はい」が84.1%、「いいえ」が9.7%となっています。

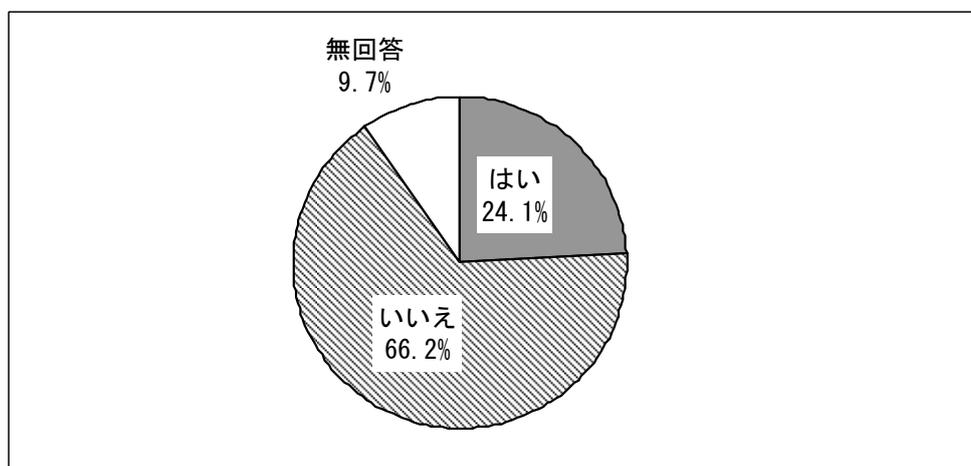
図表 100 野菜を多くとるようにしているか[N=1,300]



(11) 天ぷらや揚げ物をよく食べるか

天ぷらや揚げ物をよく食べるかきいたところ、「いいえ」が66.2%、「はい」が24.1%となっています。

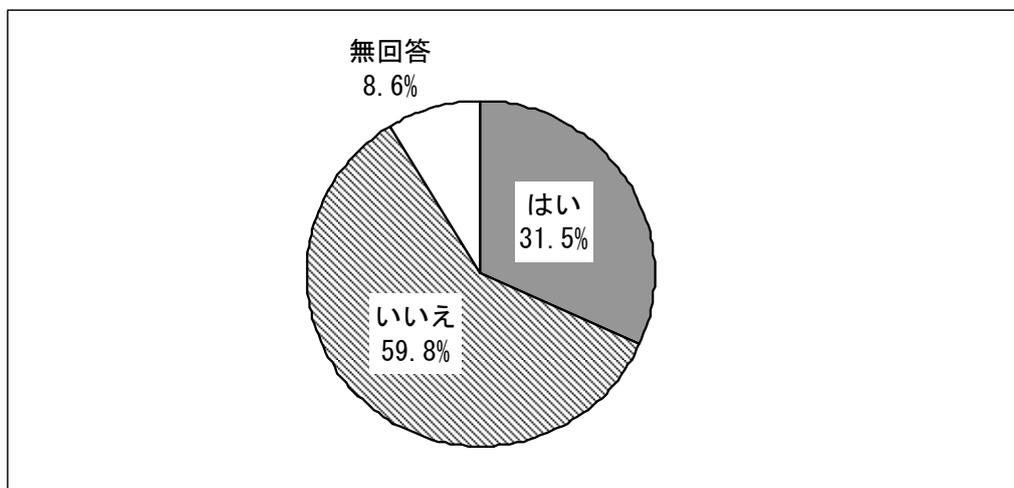
図表 101 天ぷらや揚げ物をよく食べるか[N=1,300]



(12) お腹いっぱい食べる方か

お腹いっぱい食べる方かきいたところ、「いいえ」が 59.8%、「はい」が 31.5%となっています。

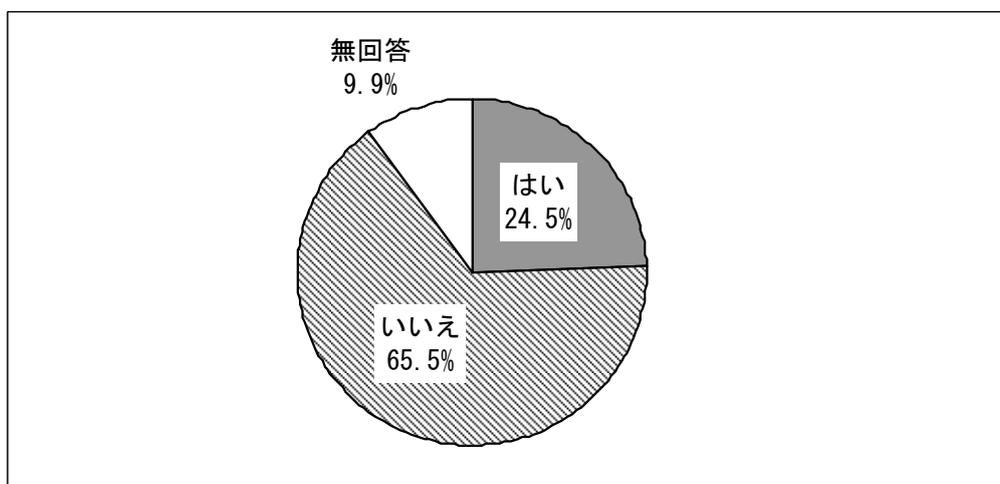
図表 102 お腹いっぱい食べる方か[N=1,300]



(13) お菓子をよく食べる方か

お菓子をよく食べる方かきいたところ、「いいえ」が 65.5%、「はい」が 24.5%となっています。

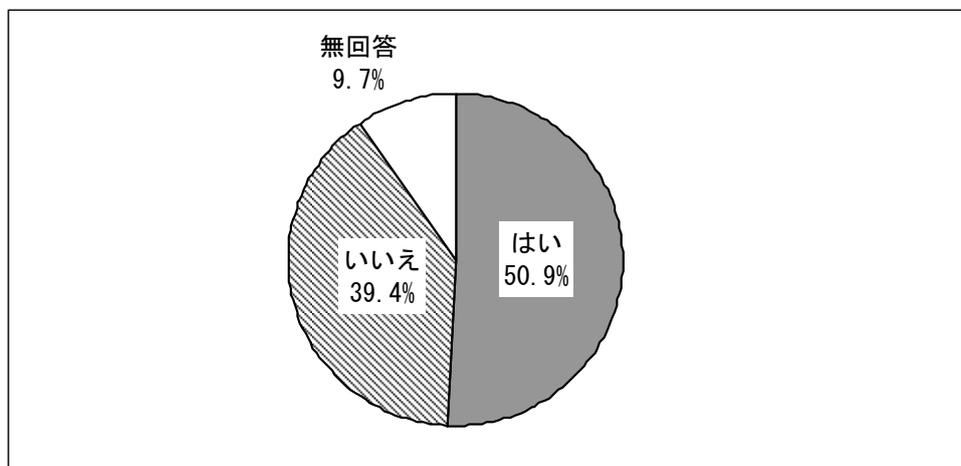
図表 103 お菓子をよく食べる方だ[N=1,300]



(14) 食事のメニューは好きな物が多いか

食事のメニューは好きな物が多いかきいたところ、「はい」が 50.9%、「いいえ」が 39.4%となっています。

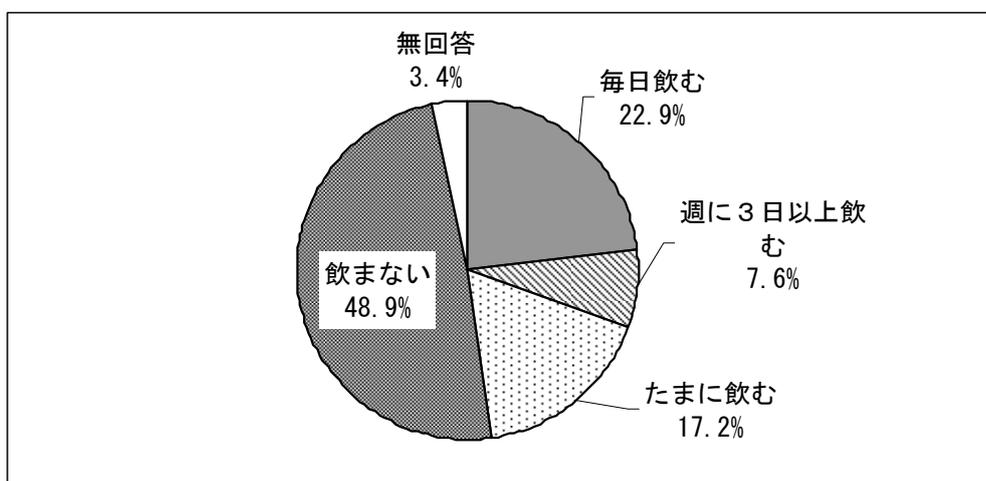
図表 104 食事のメニューは好きな物が多いか[N=1,300]



(15) 飲酒状況

飲酒状況についてきいたところ、「飲まない」の割合が 48.9%と最も高く、次いで、「毎日飲む」が 22.9%となっています。

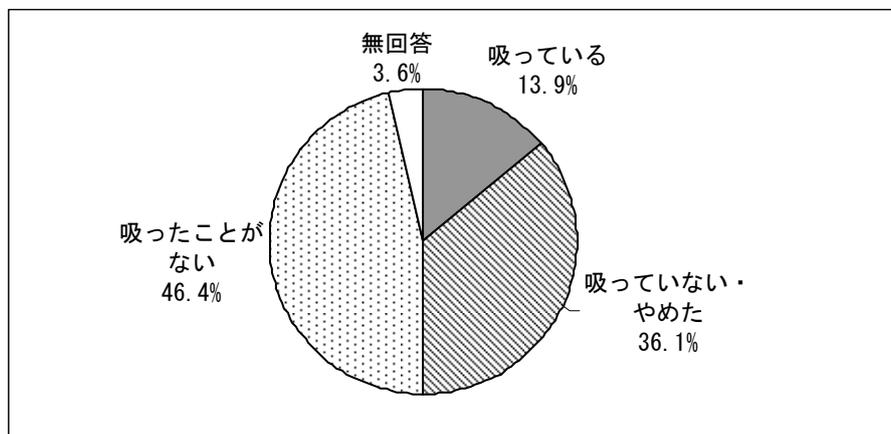
図表 105 飲酒状況[N=1,300]



(16) 喫煙状況

喫煙状況についてきいたところ、「吸ったことがない」の割合が46.4%と最も高く、次いで、「吸っていない・やめた」が36.1%となっています。

図表 106 喫煙状況[N=1,300]



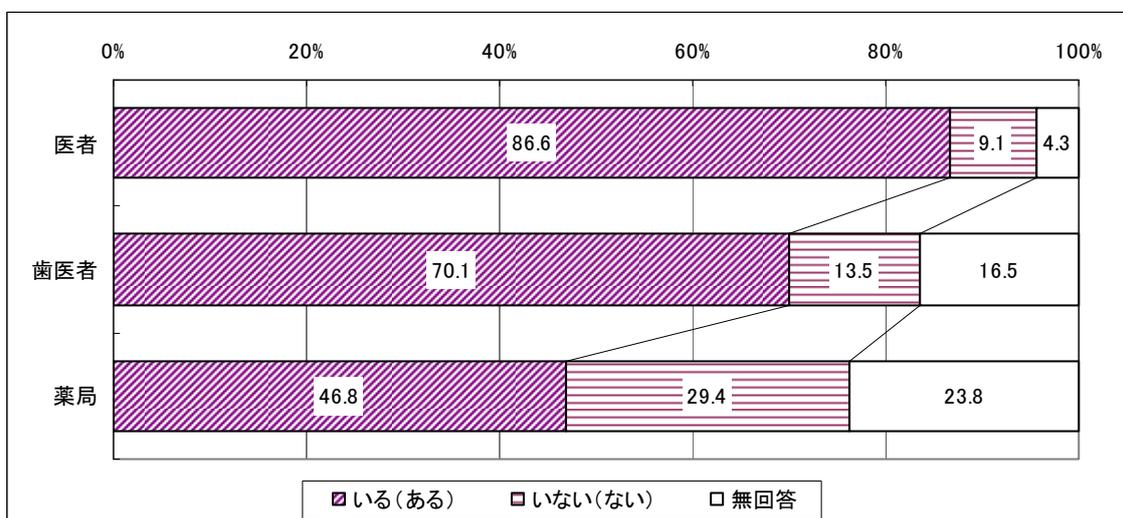
(17) かかりつけの医者などの有無

かかりつけの医者は、「いる」が86.6%、「いない」が9.1%となっています。

また、歯医者については、「いる」が70.1%、「いない」が13.5%となっています。

薬局については、「ある」が46.8%、「ある」が29.4%となっています。

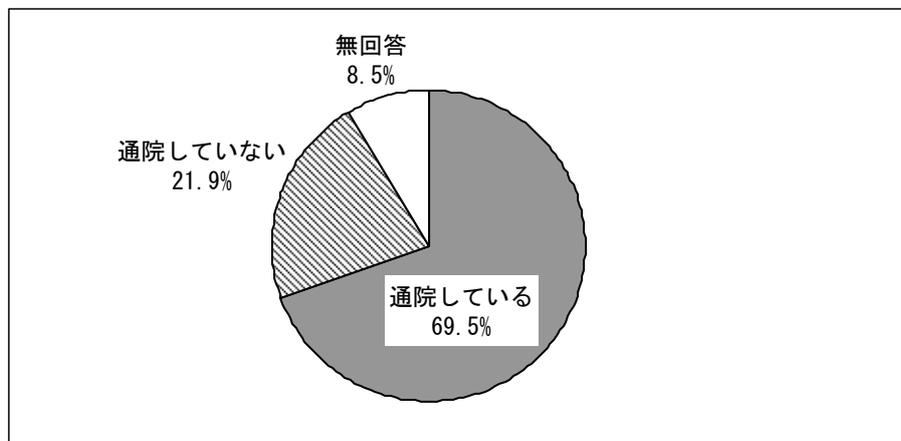
図表 107 かかりつけの医者・歯医者・薬局の有無[N=1,300]



(18) 現在の定期的な通院状況

現在の定期的な通院状況についてきいたところ、「通院している」が69.5%、「通院していない」が21.9%となっています。

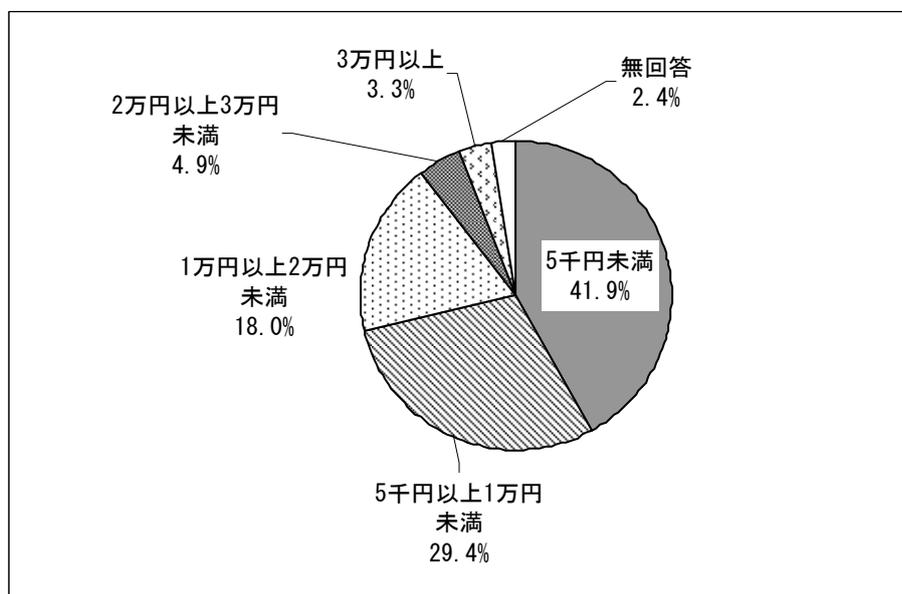
図表 108 現在の定期的な通院状況[N=1,300]



(19) 世帯の、1か月の医療費

世帯の、1か月の医療費についてきいたところ、「5千円未満」の割合が41.9%と最も高く、次いで、「5千円以上1万円未満」が29.4%となっています。

図表 109 世帯の、1か月の医療費[N=904]

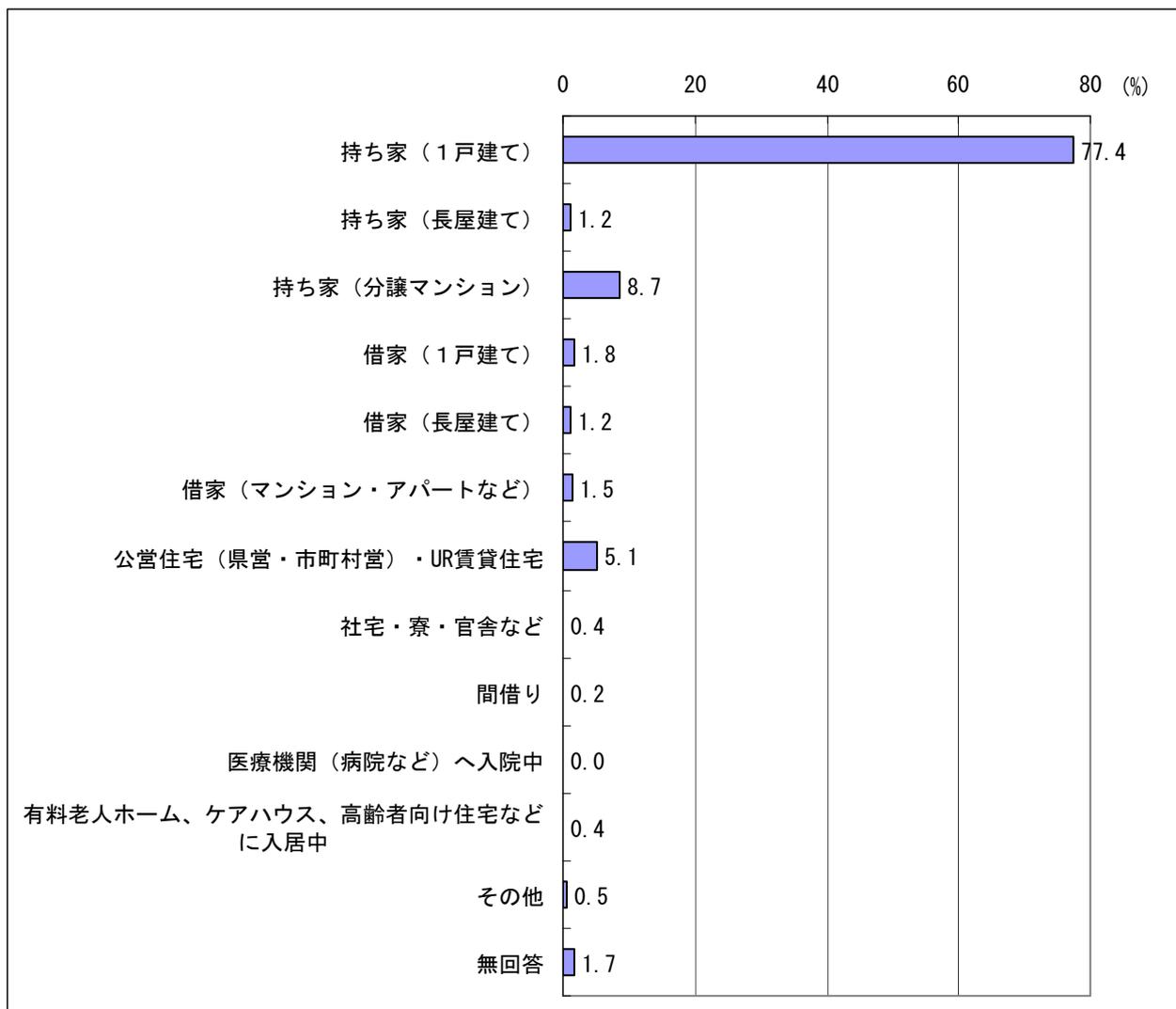


3. 日常生活について

(1) 居住形態

居住形態についてきいたところ、「持ち家（1戸建て）」の割合が77.4%と最も高く、次いで、「持ち家（分譲マンション）」が8.7%となっています。

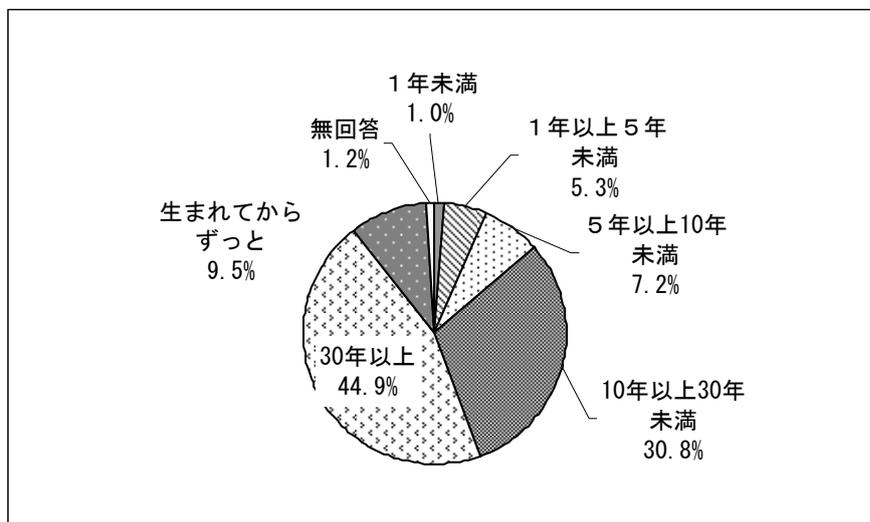
図表 110 居住形態[N=1,300]



(2) 居住年数

居住年数についてきいたところ、「30年以上」の割合が44.9%と最も高く、次いで、「10年以上30年未満」が30.8%となっています。

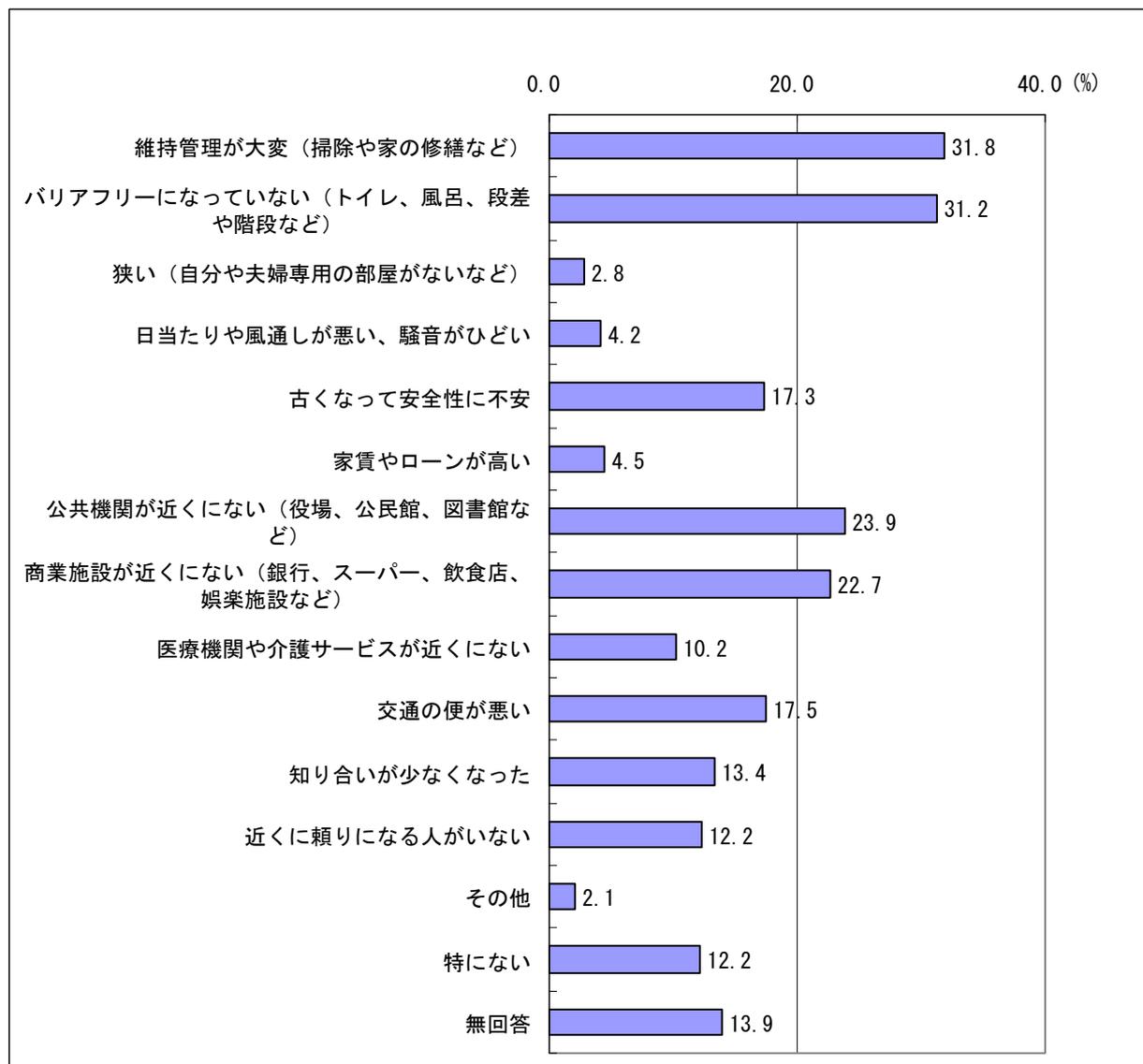
図表 111 居住年数[N=1,300]



(3) 居住環境での不便や困っていること

居住環境での不便や困っていることについてきいたところ、「維持管理が大変（掃除や家の修繕など）」が 31.8%と最も高く、次いで「バリアフリーになっていない（トイレ、風呂、段差や階段など）」が 31.2%となっています。

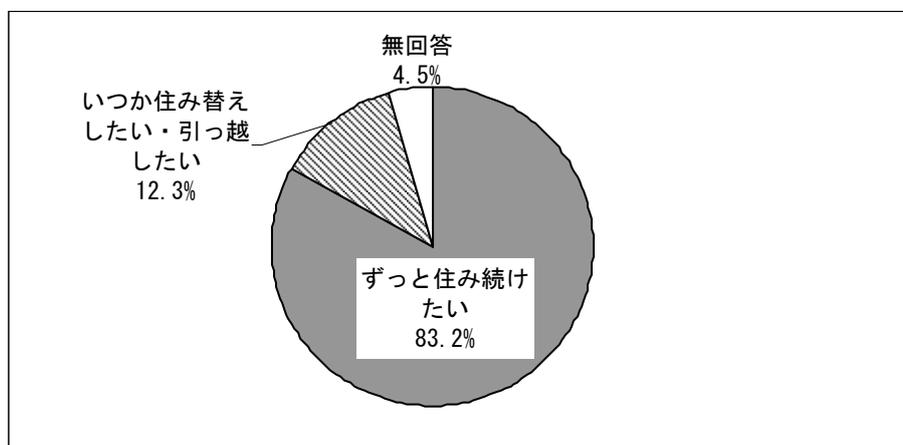
図表 112 居住環境での不便や困っていること[N=1,300；複数回答]



(4) 今後も今の自宅で住み続けたいか

今後も今の自宅で住み続けたいかについてきいたところ、「ずっと住み続けたい」が 83.2%、「いつか住み替えしたい・引っ越したい」が 12.3%となっています。

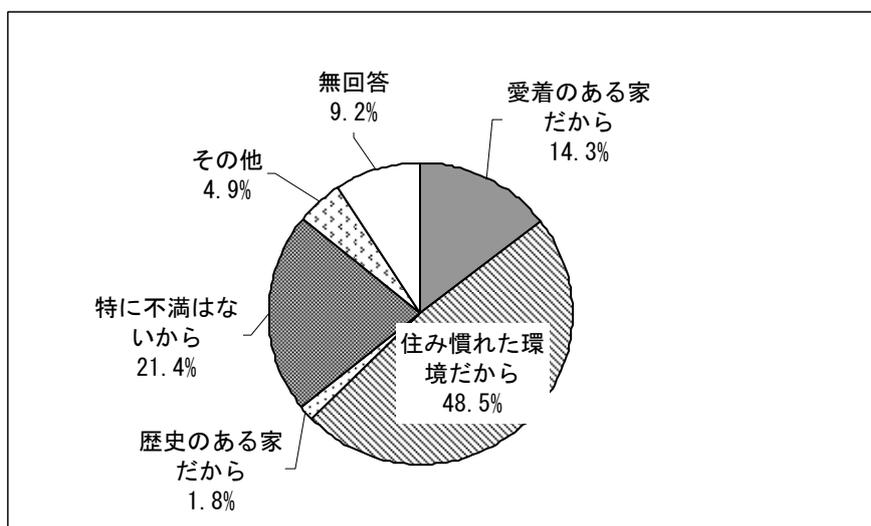
図表 113 今後も今の自宅で住み続けたいか[N=1,300]



(5) 住み続けたい理由

住み続けたい理由についてきいたところ、「住み慣れた環境だから」の割合が 48.5%と最も高く、次いで、「特に不満はないから」が 21.4%となっています。

図表 114 住み続けたい理由[N=1,081]

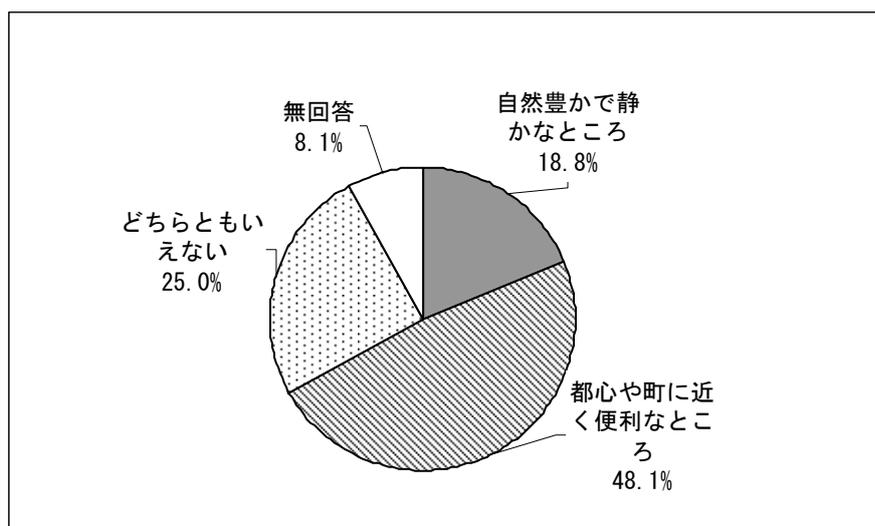


(6) 住み替えしたい条件

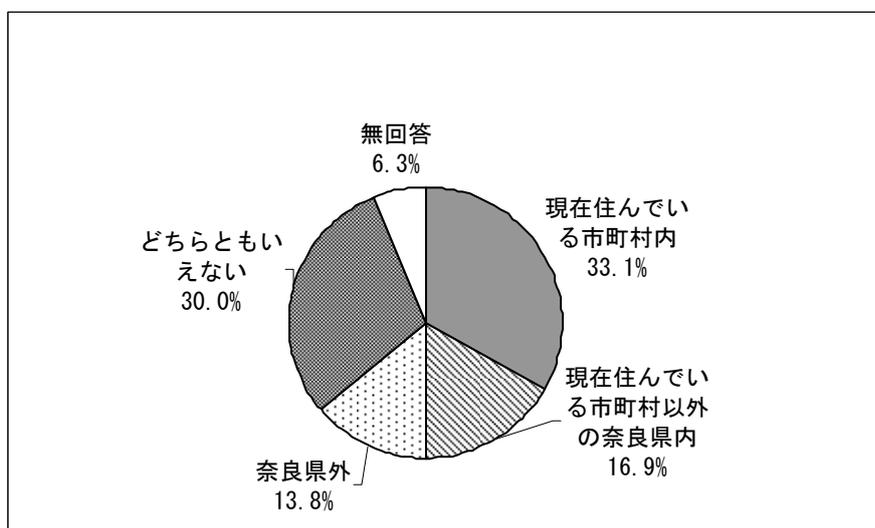
いつか住み替えしたい・引っ越したいと回答した人に、住み替えしたい立地条件や場所についてきいたところ、「都心や町に近く便利なところ」の割合が 48.1%と最も高く、次いで、「どちらともいえない」が 25.0%となっています。

立地場所については、「現在住んでいる市町村内」の割合が 33.1%と最も高く、次いで、「どちらともいえない」が 30.0%となっています。

図表 115 住み替えしたい条件（立地条件）[N=160]



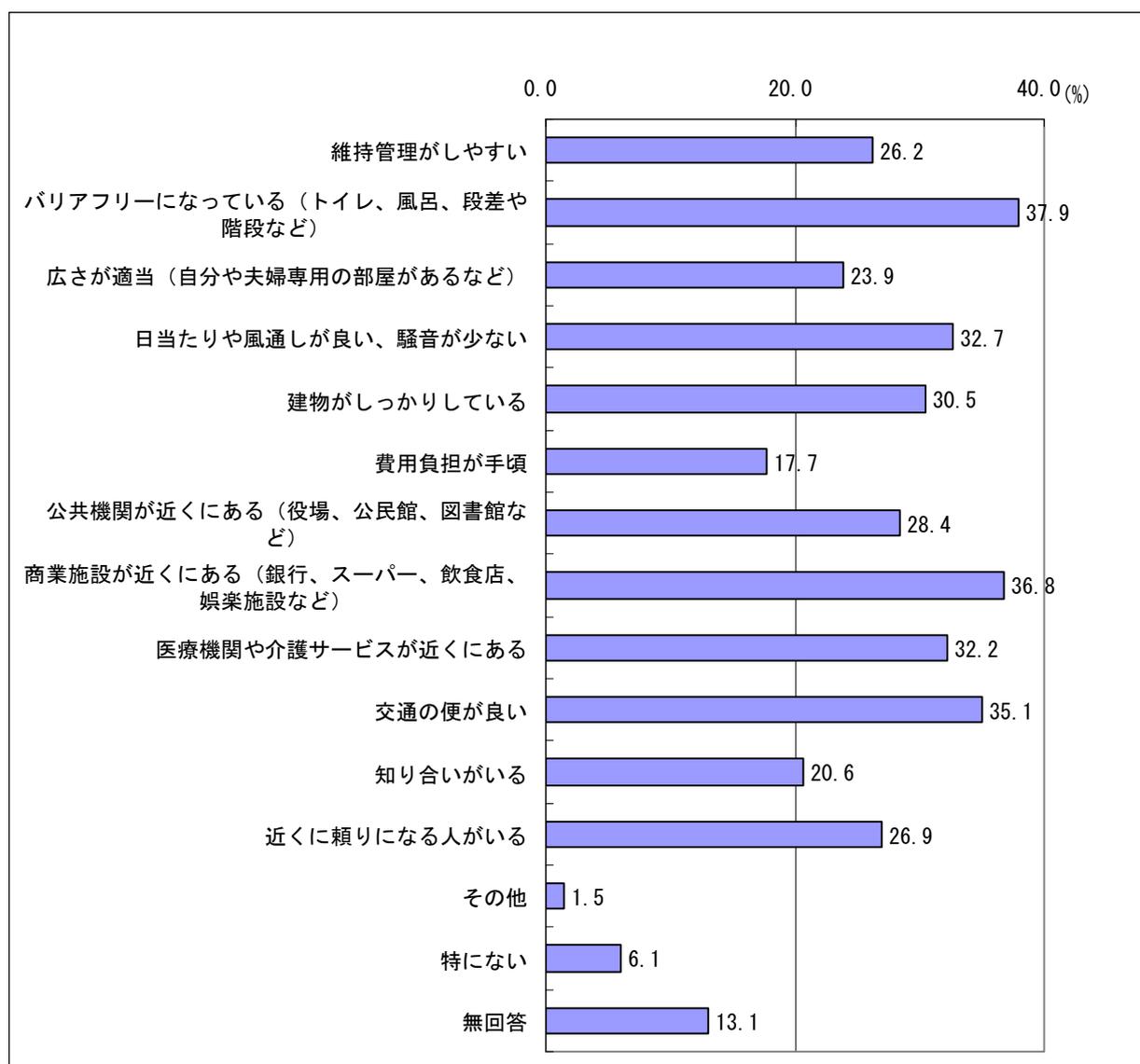
図表 116 住み替えしたい条件（立地場所）[N=160]



(7) 居住環境で今後求めるもの

居住環境で今後求めるものについてきいたところ、「バリアフリーになっている（トイレ、風呂、段差や階段など）」の割合が 37.9%と最も高く、次いで、「商業施設が近くにある（銀行、スーパー、飲食店、娯楽施設など）」が 36.8%となっています。

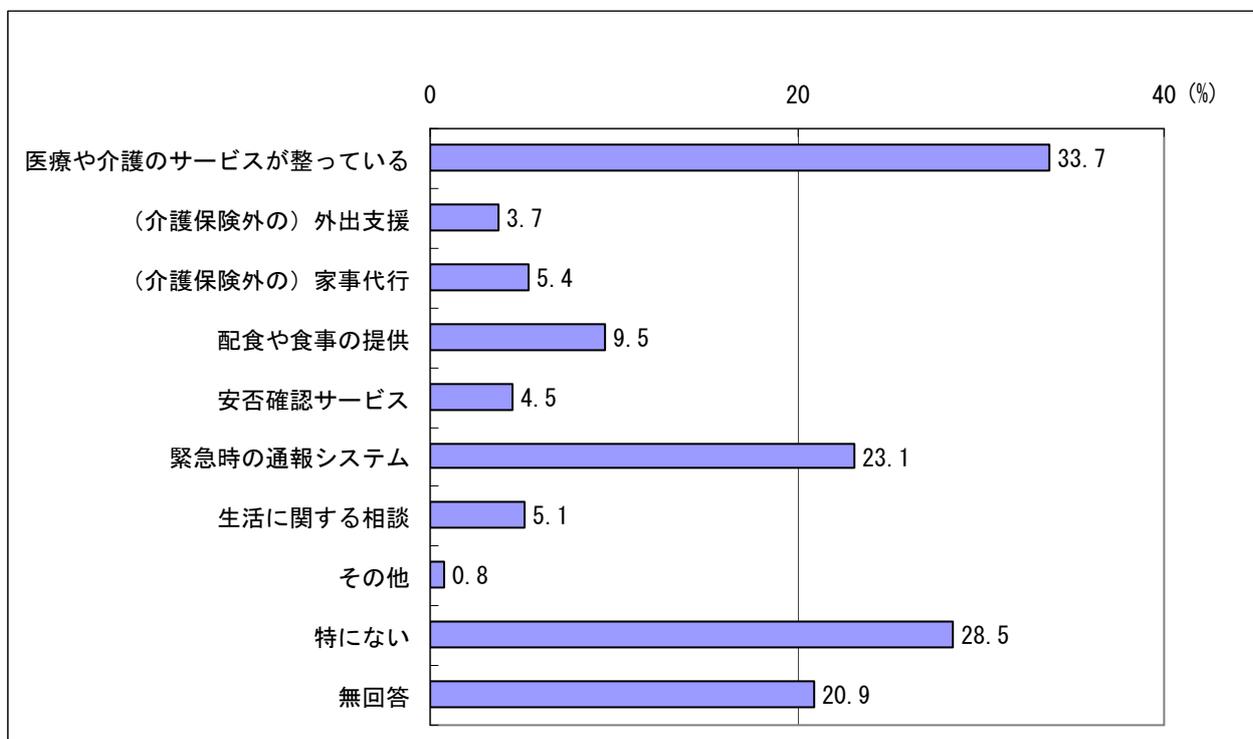
図表 117 居住環境で今後求めるもの[N=1,300；複数回答]



(8) 身近なところであればよいサービス

身近なところであればよいサービスについてきいたところ、「医療や介護のサービスが整っている」の割合が 33.7%と最も高く、次いで、「緊急通報システム」が 23.1%となっています。一方、「特にない」は 28.5%となっています。

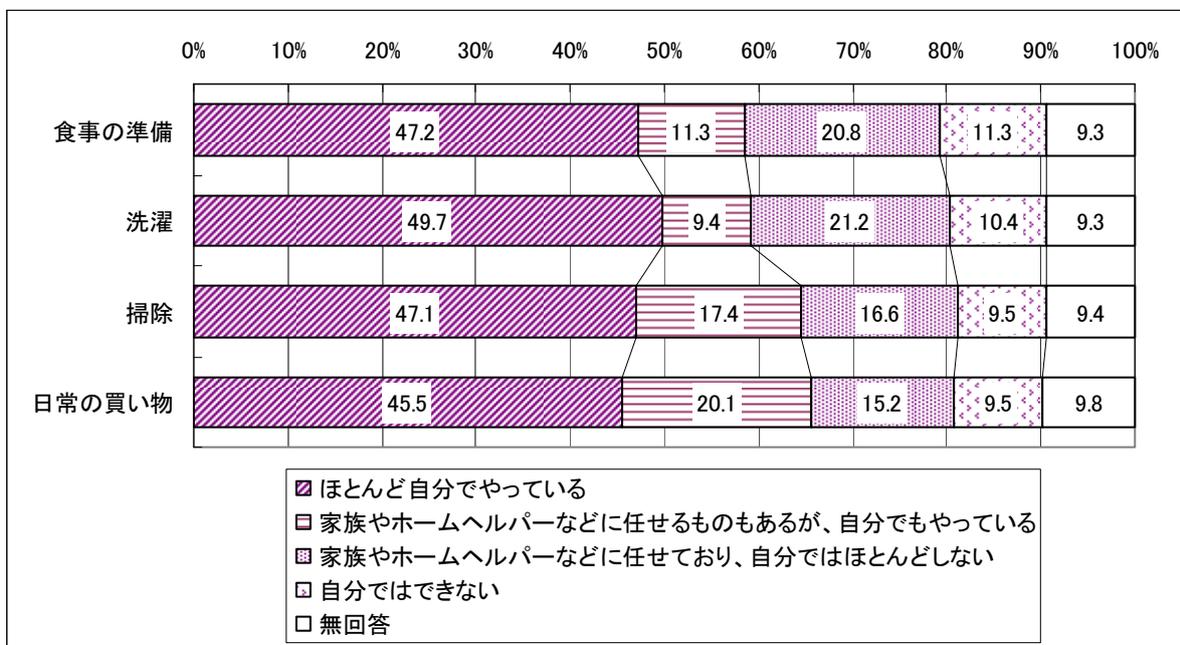
図表 118 身近なところであればよいサービス[N=1,300 ; 複数回答]



(9) 日常の家事の状況

日常の家事の状況についてきいたところ、どの家事も半数弱が「ほとんど自分でやっている」としてしています。また、食事の準備や洗濯については、「家族やホームヘルパーなどに任せており、自分ではほとんどしない」が約 20%となっています。

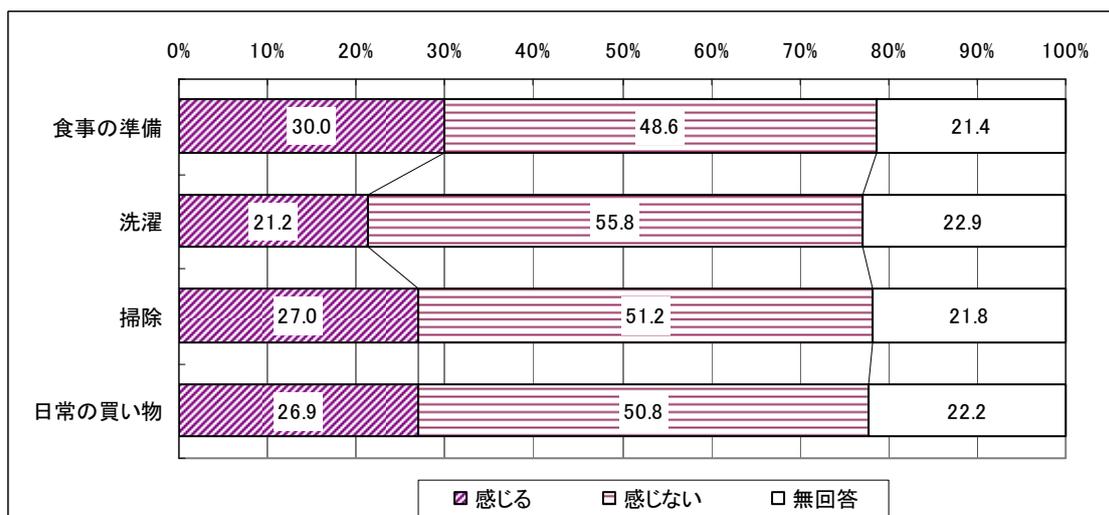
図表 119 日常の家事の状況[N=1,300]



(10) 家事の負担感

家事の負担感についてきいたところ、どの家事についても約半数が「感じない」としてしています。一方、「感じる」は 21~30%となっています。

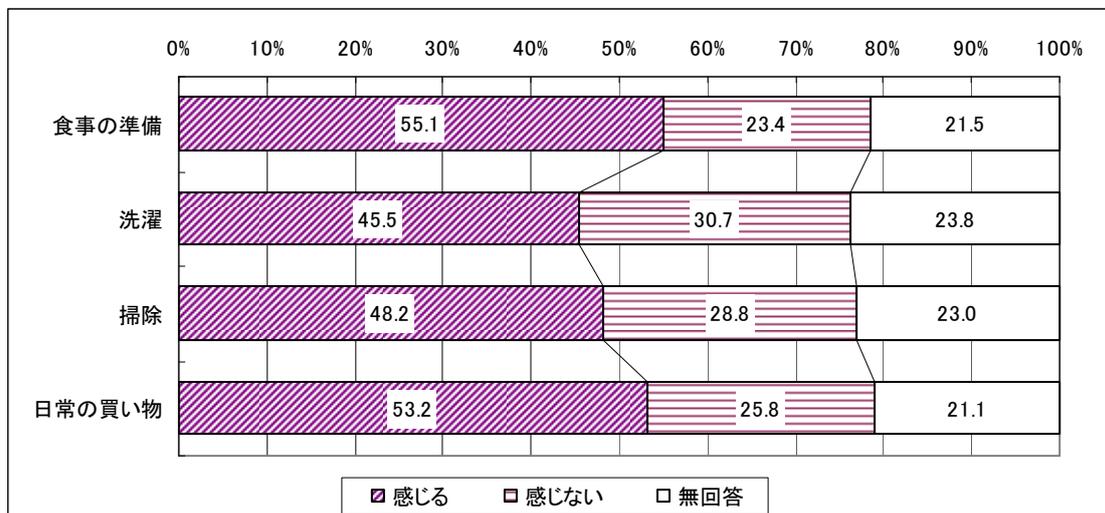
図表 120 家事の負担感[N=1,300]



(11) 家事についての将来の不安

家事についての将来の不安についてきいたところ、半数前後が「感じる」としています。一方、「感じない」は23～31%となっています。

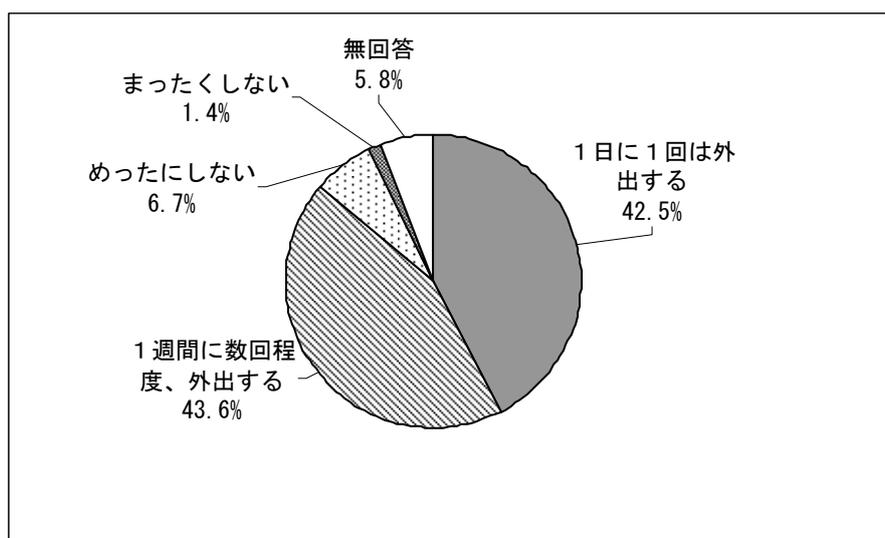
図表 121 家事についての将来の不安[N=1,300]



(12) 外出する機会

外出する機会についてきいたところ、「1週間に数回程度、外出する」の割合が43.6%と最も高く、次いで、「1日に1回は外出する」が42.5%となっており、約86%が比較的外出しています。一方、「めったにしない」が6.7%、「まったくしない」が1.4%と約8%がほとんど外出しないとしています。

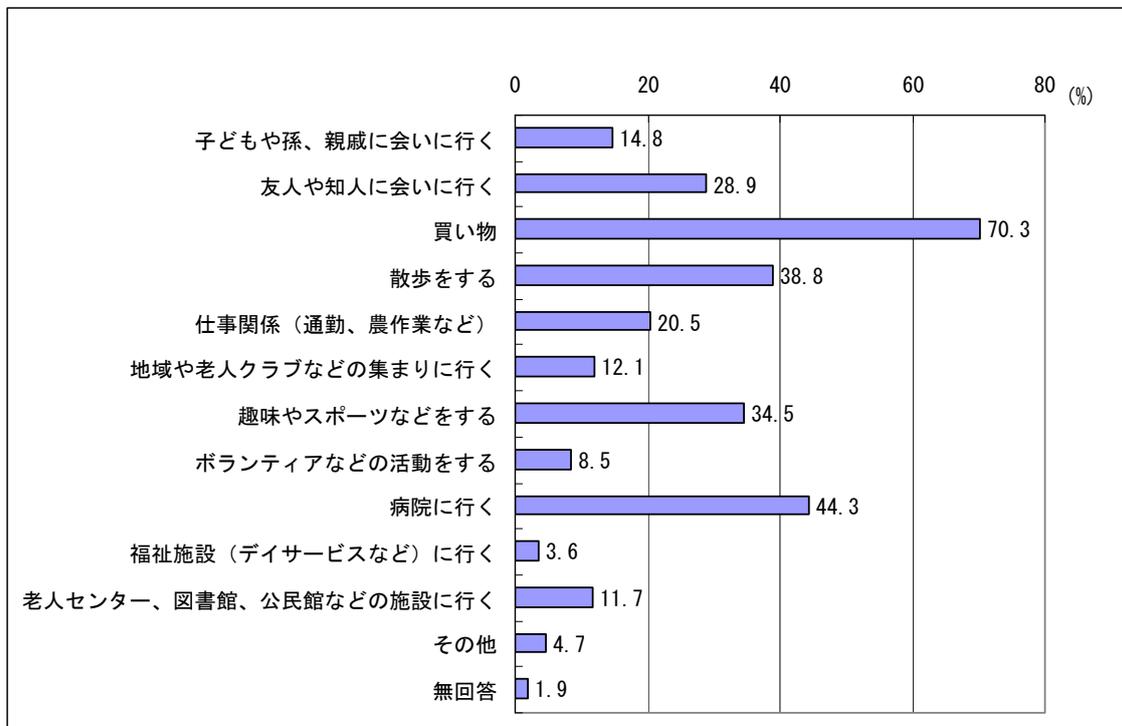
図表 122 外出する機会[N=1,300]



(13) 外出目的

外出目的についてきいたところ、「買い物」の割合が70.3%と最も高く、次いで、「病院に行く」が44.3%となっています。

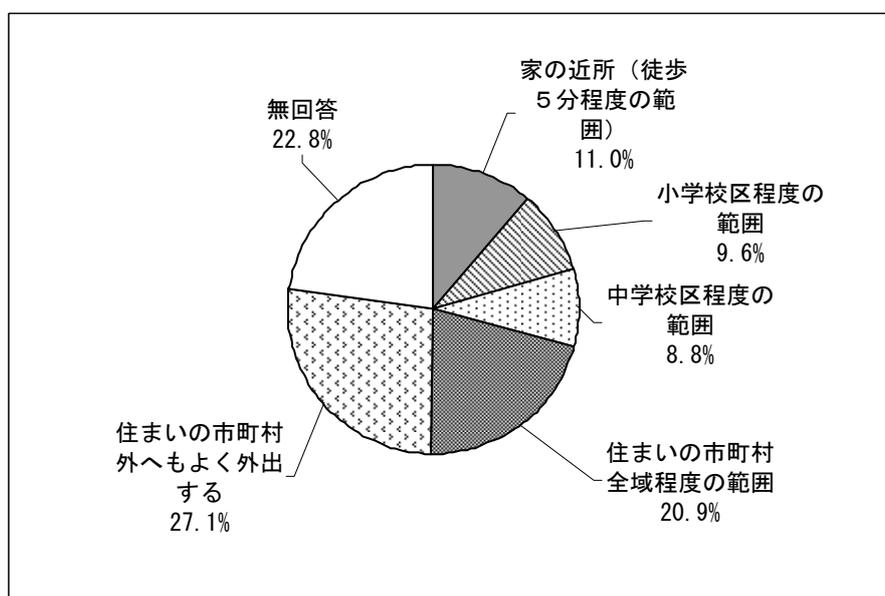
図表 123 外出目的[N=1,120 ; 複数回答]



(14) 外出範囲

外出範囲についてきいたところ、「住まいの市町村外へもよく外出する」の割合が27.1%と最も高く、次いで、「住まいの市町村全域程度の範囲」が20.9%となっています。

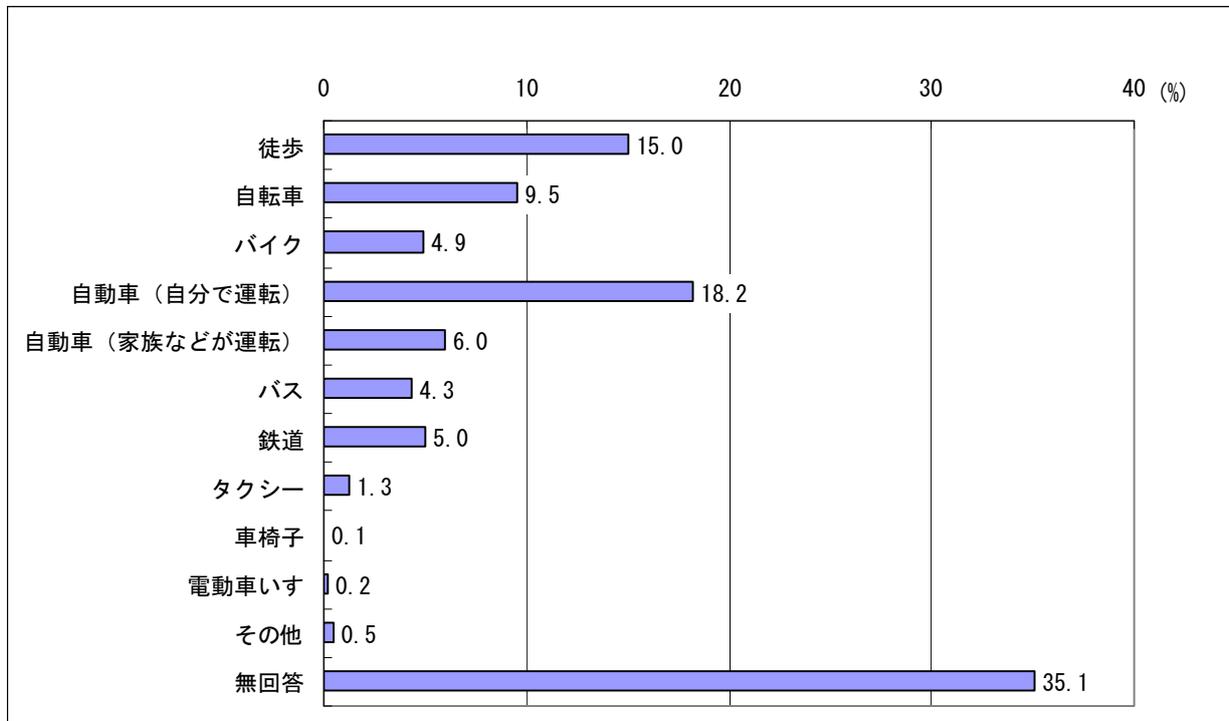
図表 124 外出範囲[N=1,120]



(15) 交通手段

交通手段についてきいたところ、「自動車（自分で運転）」の割合が 18.2%と最も高く、次いで、「徒歩」が 15.0%となっています。

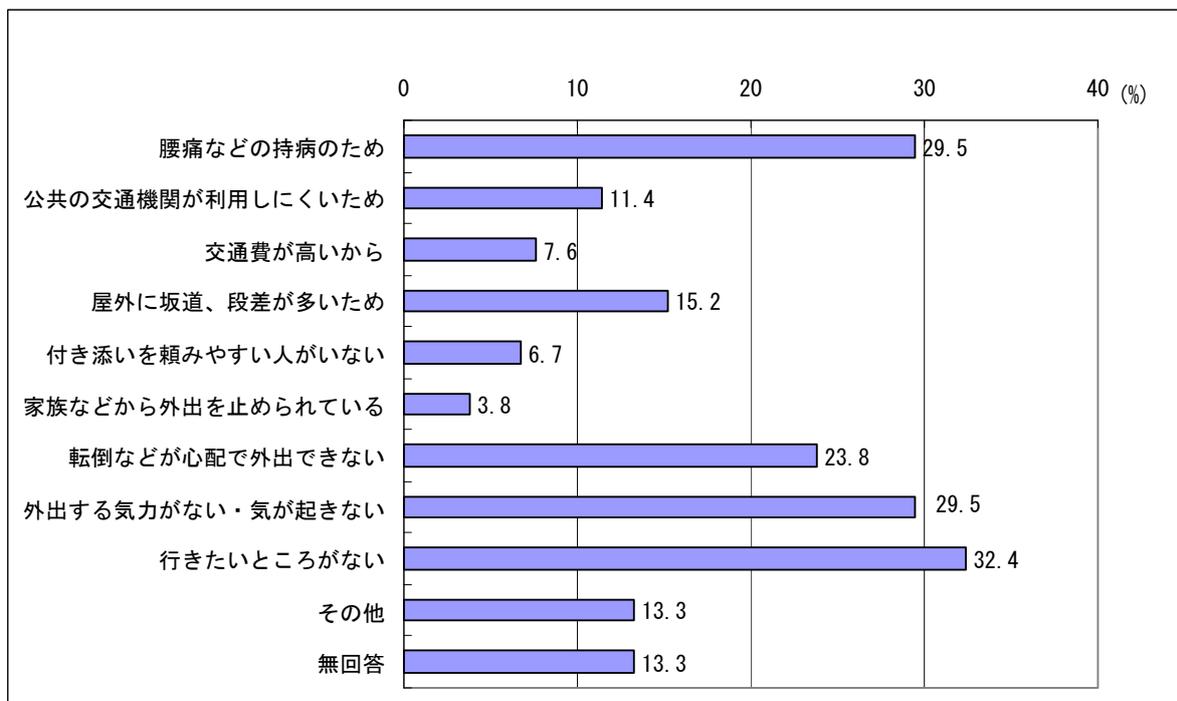
図表 125 交通手段[N=1,120]



(16) 外出しない理由

外出しない理由についてきいたところ、「行きたいところがない」の割合が 32.4%と最も高く、次いで、「腰痛などの持病のため」「外出する気力がない・気が起きない」がいずれも 29.5%となっています。

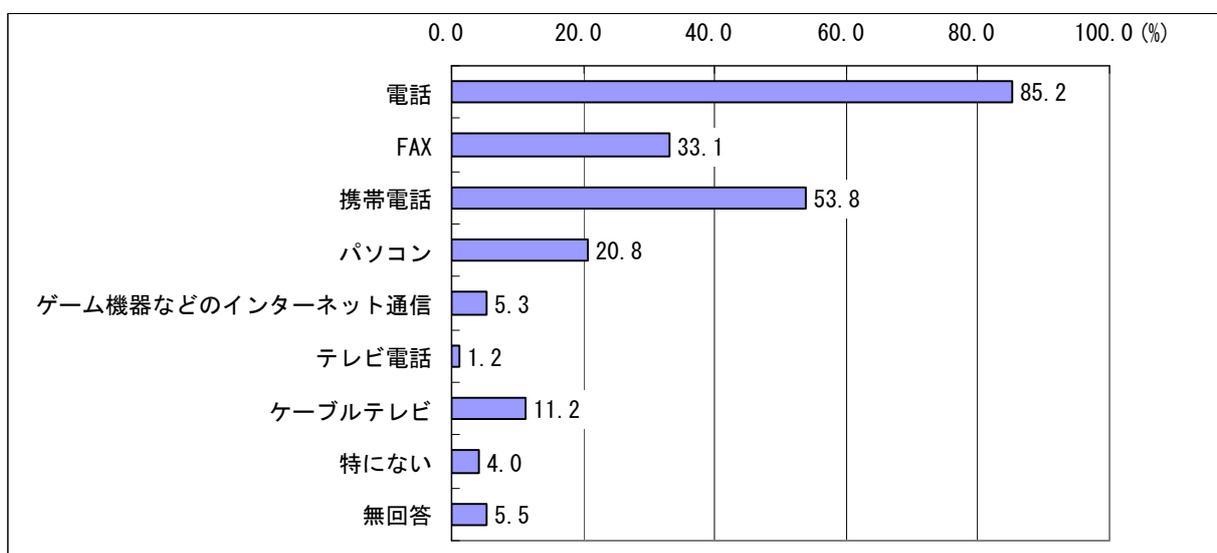
図表 126 外出しない理由[N=105；複数回答]



(17) 利用している通信機器

利用している通信機器についてきいたところ、「電話」の割合が 85.2%と最も高く、次いで、「携帯電話」が 53.8%となっています。

図表 127 利用している通信機器[N=1,300；複数回答]



4. 日常の過ごし方、楽しみや生きがい

(1) 平日の過ごし方

平日の過ごし方についてきいたところ、おおむねどの時間も「自宅で家事をしている」、「自宅でゆっくりしている」割合が高くなっています。その他では、「自宅で趣味の活動をしている」、「仕事にでかけている」割合が比較的高くなっています。

図表 128 平日 9 時～12 時[N=1,300]

	9時～12時	12時～15時	15時～18時	18時～21時
自宅でゆっくりしている	15.2	31.1	17.1	46.8
自宅で家事をしている	18.5	5.8	14.5	7.4
自宅で仕事をしている	4.7	2.6	2.4	0.8
植木の世話やガーデニング	4.4	2.1	6.8	0.5
自宅で趣味の活動をしている	3.3	4.1	4.4	4.2
仕事に出かけている	5.0	4.8	4.4	0.6
田畑や山林で作業をしている	3.7	0.8	3.2	0.3
買い物(ショッピング)に出かけている	4.1	6.0	4.0	0.1
知人や友人宅に行っている	0.2	0.6	0.4	0.3
運動やスポーツをしている	2.5	2.3	1.5	0.6
散歩している	2.5	0.8	3.7	1.4
趣味の活動や習い事をしている	0.9	2.5	1.5	0.5
図書館や公民館に出かけている	0.2	0.7	0.6	0.0
娯楽施設に出かけている	0.3	0.2	0.4	0.0
釣りに出かけている	0.0	0.0	0.0	0.0
ボランティアや地域活動を行っている	0.3	0.9	0.5	0.2
その他	1.6	1.5	1.2	0.8
無回答	32.5	33.2	33.5	35.5

(2) 休日の過ごし方

休日の過ごし方についてきいたところ、9時～12時、15～18時は、「自宅で家事をしている」、「自宅でゆっくりしている」割合が高くなっています。また、12時～15時は「自宅でゆっくりしている」、「買い物(ショッピング)に出かけている」割合が高くなっています。18～21時は、半数弱が「自宅でゆっくりしている」となっています。

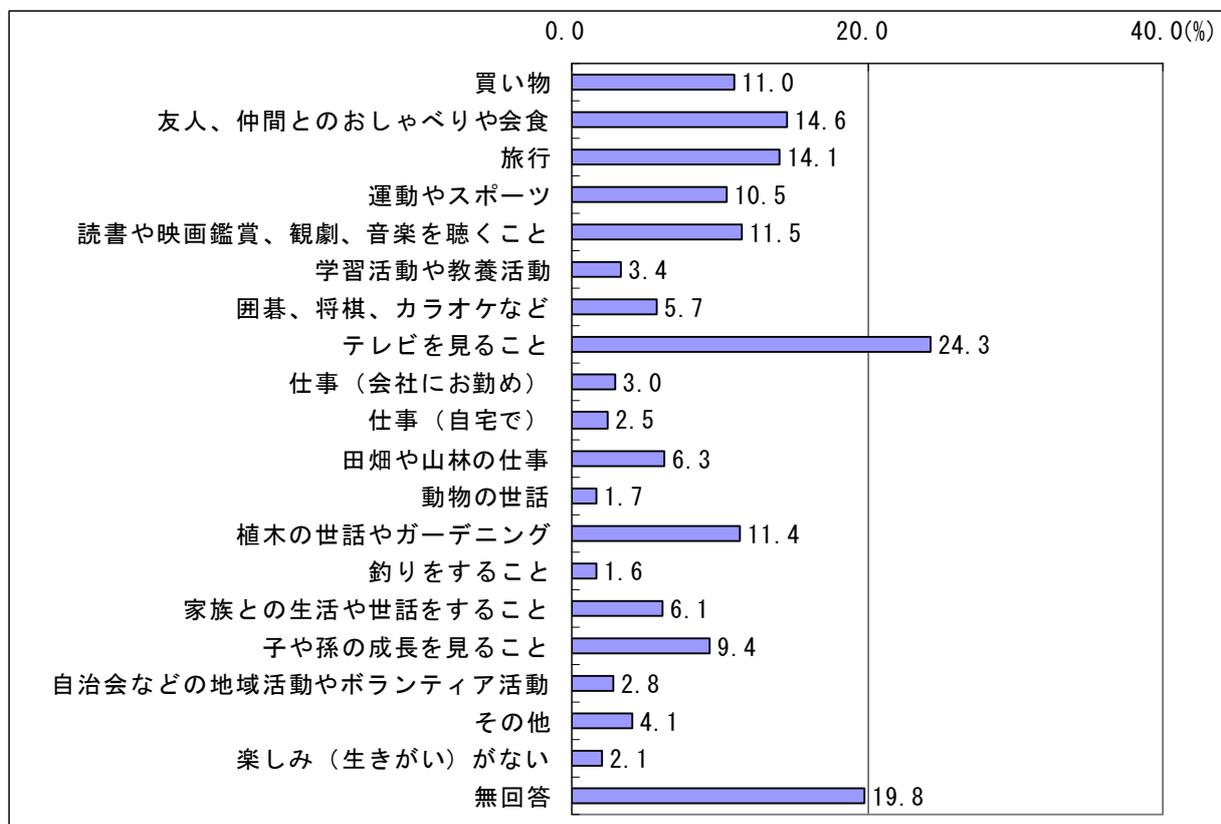
図表 129 休日の過ごし方[N=1,300]

	9時～12時	12時～15時	15時～18時	18時～21時
自宅でゆっくりしている	20.4	28.8	18.0	43.8
自宅で家事をしている	14.2	4.2	9.6	5.5
自宅で仕事をしている	1.8	1.3	1.5	0.5
植木の世話やガーデニング	4.6	2.4	5.9	0.2
自宅で趣味の活動をしている	3.5	4.7	4.3	3.2
仕事に出かけている	0.5	0.2	0.5	0.1
田畑や山林で作業をしている	2.8	0.5	2.2	0.1
買い物(ショッピング)に出かけている	4.5	7.8	4.6	0.2
知人や友人宅に行っている	0	0.7	1.2	0.4
運動やスポーツをしている	2.4	2	1.2	0.2
散歩している	2.3	1.4	4.1	0.8
趣味の活動や習い事をしている	0.9	2.1	1.8	0.5
図書館や公民館に出かけている	0.3	0.4	0.6	0
娯楽施設に出かけている	0.3	0.9	0.8	0.2
釣りに出かけている	0.2	0.2	0	0
ボランティアや地域活動を行っている	0.3	0.5	0.2	0
その他	1.3	1.2	1.3	0.8
無回答	39.6	40.6	42.1	43.5

(3) 日常の楽しみ（生きがい）

日常の楽しみ（生きがい）についてきいたところ、「テレビを見ること」の割合が 24.3%と最も高く、次いで、「友人、仲間とのおしゃべりや会食」が 14.6%となっています。

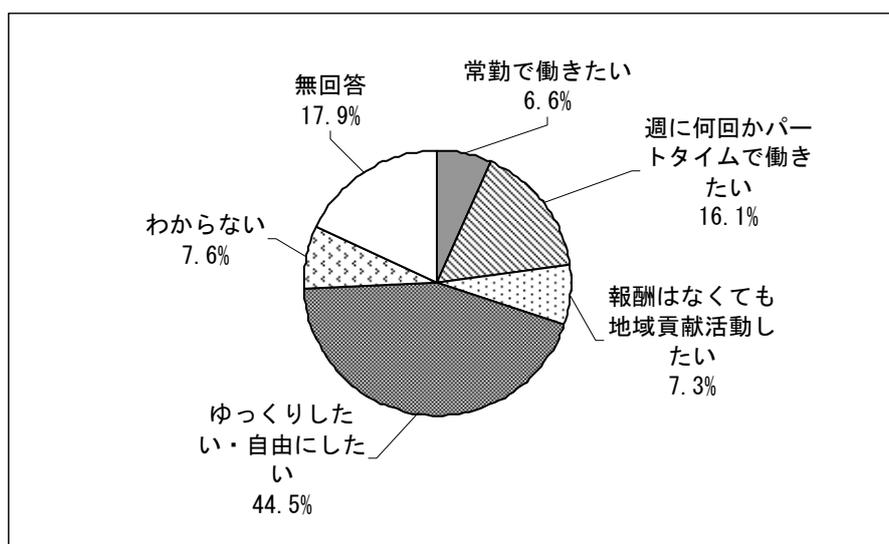
図表 130 日常の楽しみ（生きがい） [N=1,300；複数回答]



(4) 65歳以降に働くことや活動することについて

65歳以降に働くことや活動することについてきいたところ、「常勤で働きたい」が6.6%、「週に何回かパートタイムで働きたい」が16.1%と、就労意向がある人が約22%、「報酬はなくても地域貢献活動をしたい」が7.3%、「ゆっくりしたい・自由にしたい」が44.5%となっています。

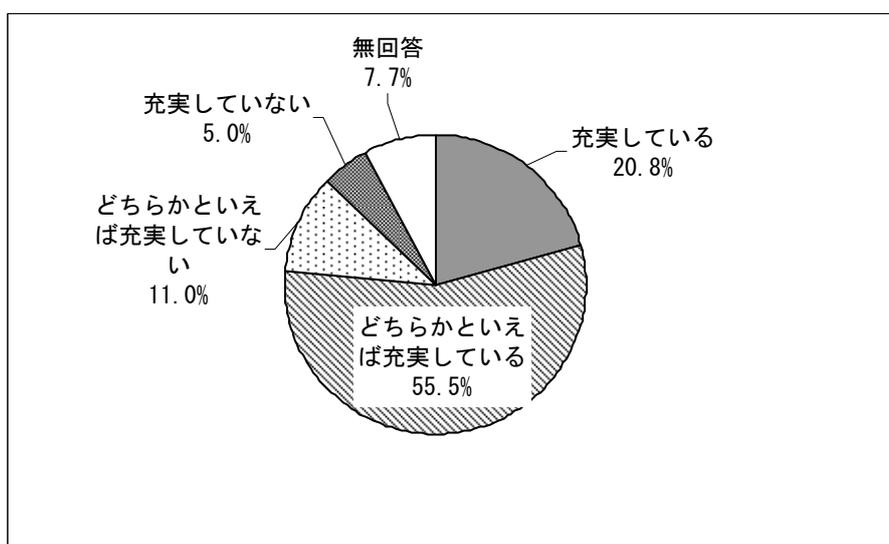
図表 131 65歳以降に働くことや活動することについて[N=1,300]



(5) 生活の充実度

生活の充実度についてきいたところ、「充実している」が20.8%、「どちらかといえば充実している」が55.5%と、充実していると感じている人が約76%、「どちらかといえば充実していない」が11.0%、「充実していない」が5.0%、充実していないと感じている人が約16%となっています。

図表 132 生活の充実度[N=1,300]

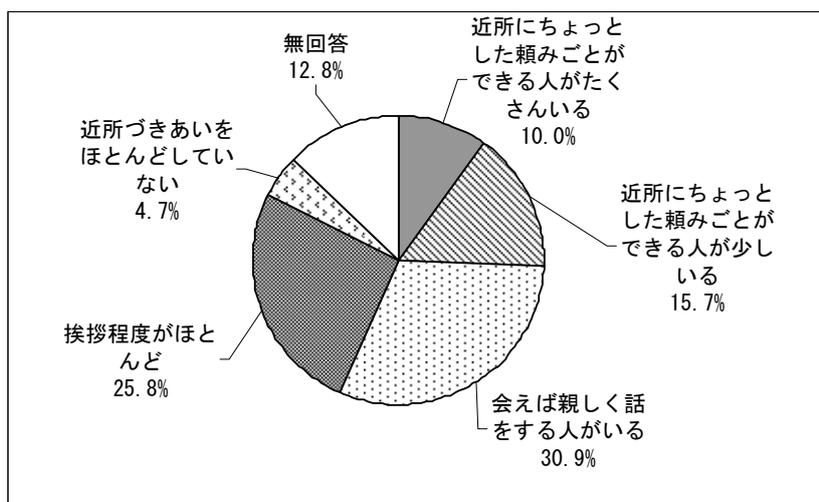


5. 地域との関わり方

(1) 近所づきあいの程度

近所づきあいの程度についてきいたところ、「近所にちょっとした頼みごとができる人がたくさんいる」が 10.0%、「近所にちょっとした頼みごとができる人が少しいる」が 15.7%、「会えば親しく話をする人がいる」が 30.9%と、約 56%が比較的親密な近所づきあいをしています。一方、「挨拶程度がほとんど」が 25.8%、「近所づきあいをほとんどしていない」が 4.7%と、比較的近所づきあいをしていない人が約 30%となっています。

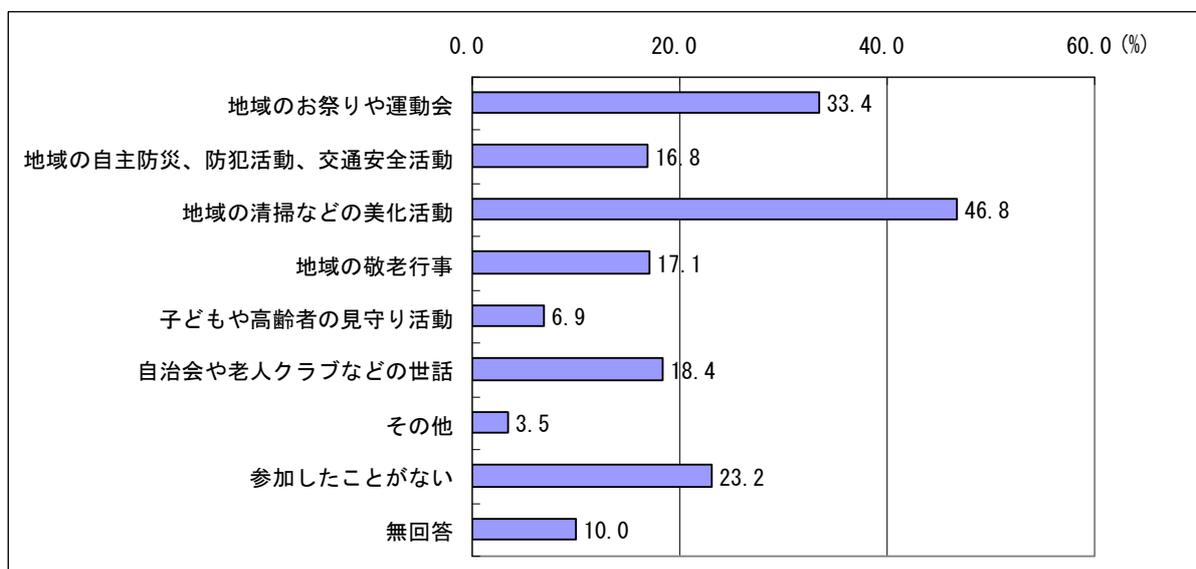
図表 133 近所づきあいの程度[N=1,300]



(2) 参加したことがある地域行事や活動等

参加したことがある地域行事や活動等についてきいたところ、「地域の清掃などの美化活動」の割合が 46.8%と最も高く、次いで、「地域のお祭りや運動会」が 33.4%となっています。一方、「参加したことがない」は 23.2%となっています。

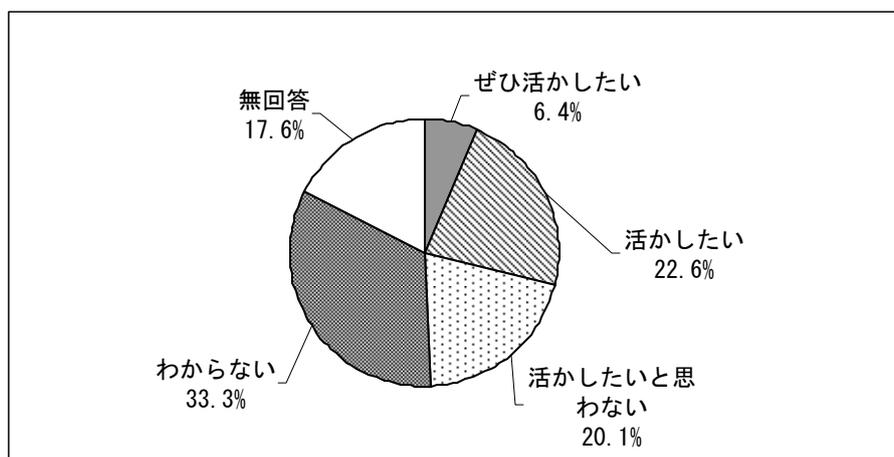
図表 134 参加したことがある地域行事や活動等[N=1,300 ; 複数回答]



(3) 高齢期に、経験や技術を活かしていきたいか

高齢期に、経験や技術を活かしていきたいかについてきいたところ、「ぜひ活かしたい」が 6.4%、「活かしたい」が 22.6%、と活かしたいと考えている人が約 29%、「活かしたいとは思わない」が 20.1%となっています。

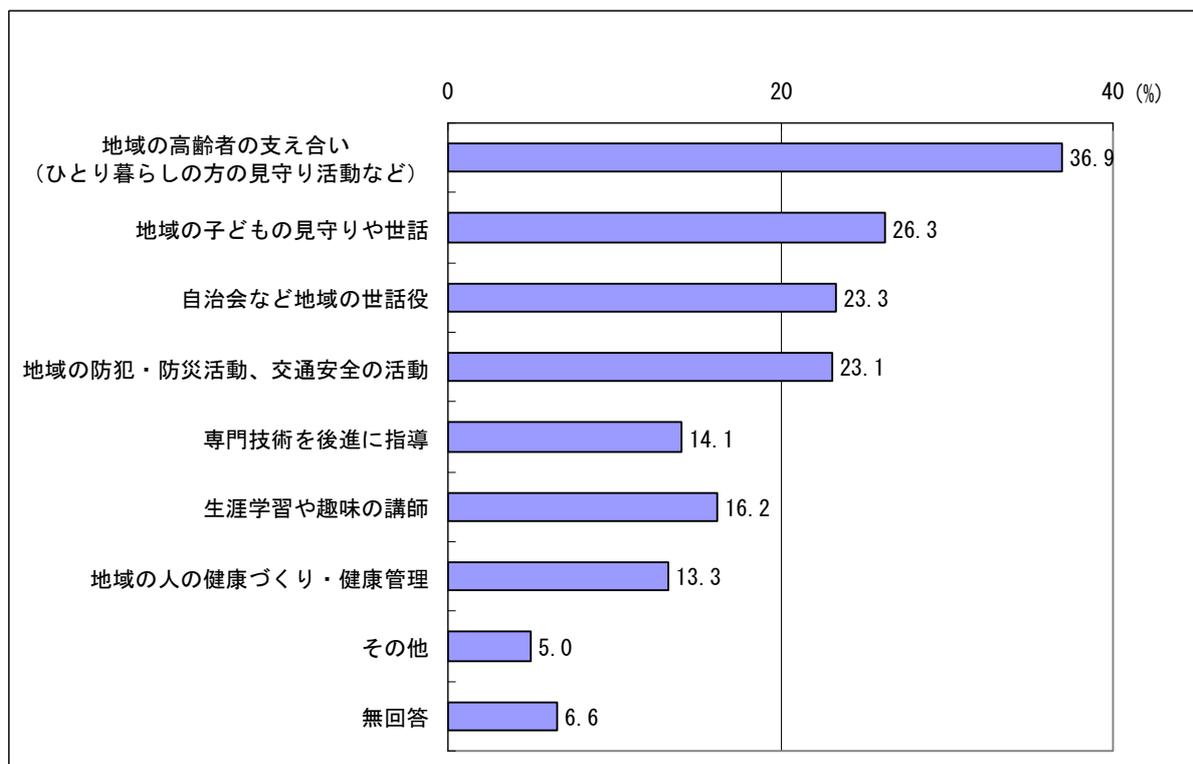
図表 135 高齢期に、経験や技術を活かしていきたいか[N=1,300]



(4) どんな場面で経験や技術を活かしたいか

どんな場面で経験や技術を活かしたいかについてきいたところ、「地域の高齢者の支え合い（ひとり暮らしの方の見守り活動など）」の割合が 36.9%と最も高く、次いで、「地域の子どもの見守りや世話」が 26.3%となっています。

図表 136 どんな場面で経験や技術を活かしたいか[N=377；複数回答]

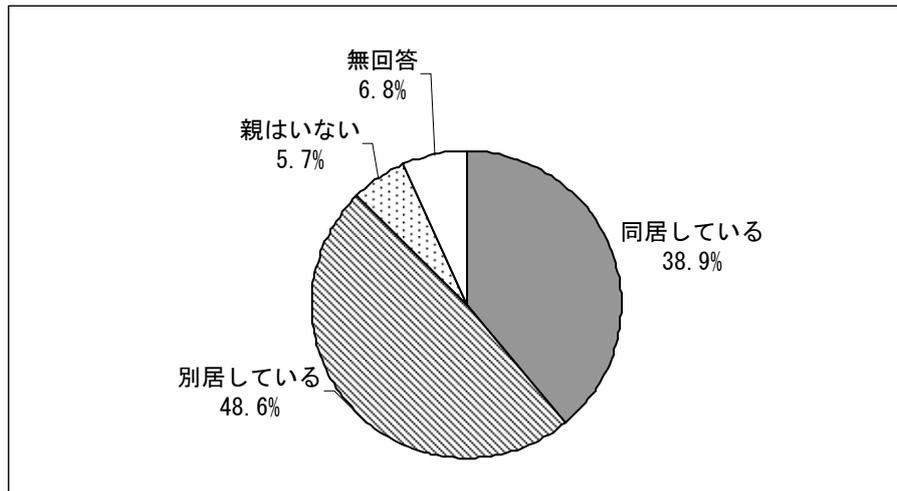


6. 世代間のかかわり方

(1) 子どもとの同居状況

子どもとの同居状況についてきいたところ、「別居している」が48.6%、「同居している」が38.9%となっています。

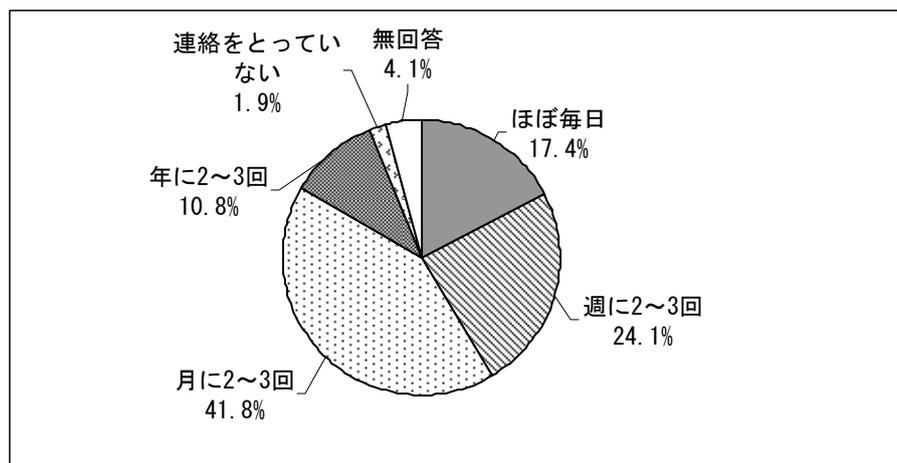
図表 137 子どもとの同居状況[N=1,300]



(2) 別居している子どもと連絡をとる頻度

別居している子どもと連絡をとる頻度についてきいたところ、「月に2~3回」の割合が41.8%と最も高く、次いで、「週に2~3回」が24.1%となっています。

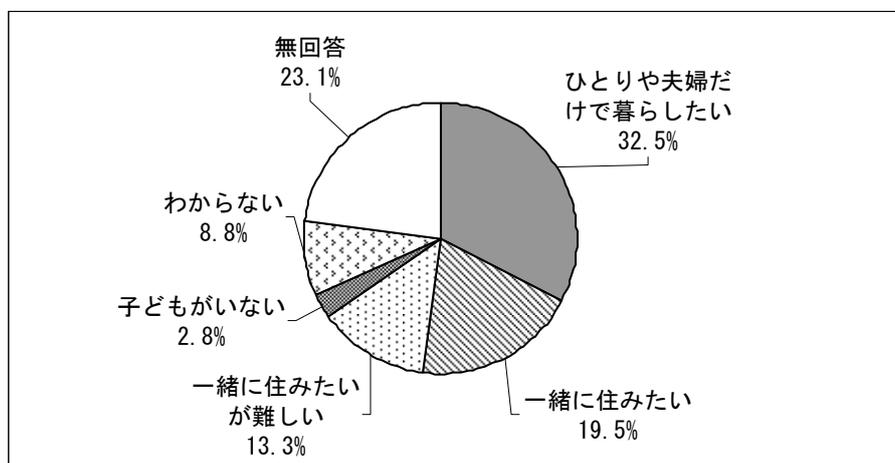
図表 138 別居している子どもと連絡をとる頻度[N=632]



(3) 今後自分の子どもとの同居意向

今後自分の子どもと同居したいかについてきいたところ、「ひとりや夫婦だけで暮らしたい」の割合が 32.5%と最も高く、次いで、「一緒に住みたい」が 19.5%となっています。

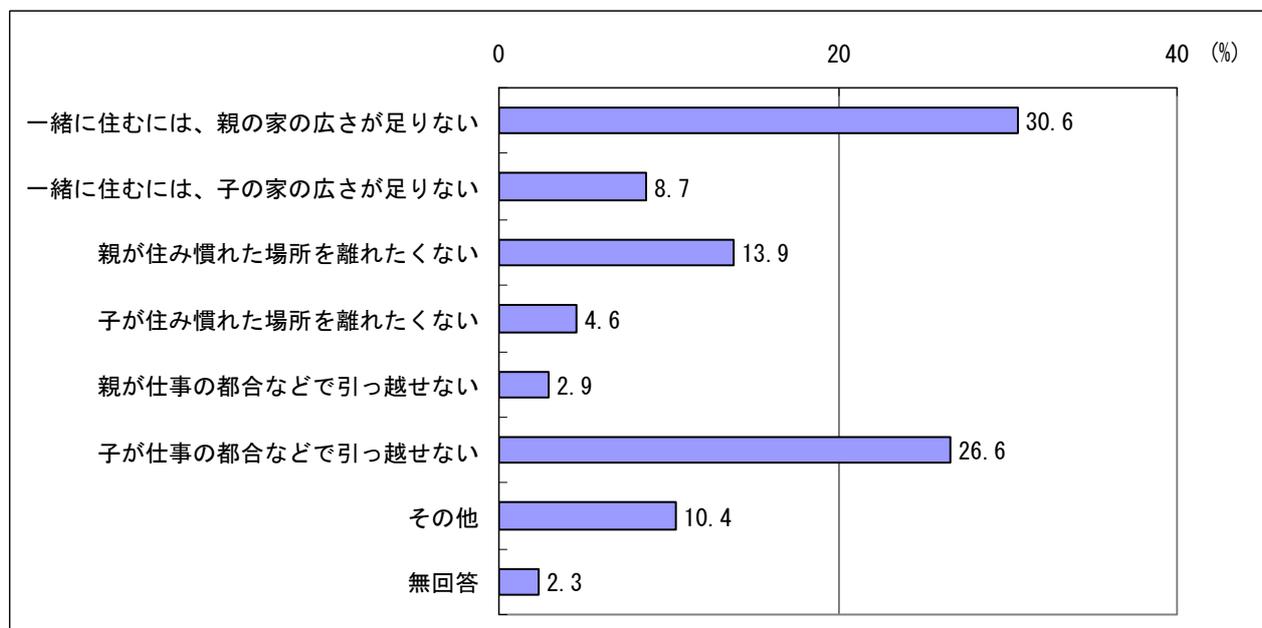
図表 139 今後自分の子どもとの同居意向[N=1,300]



(4) 一緒に住みたいが難しい理由

一緒に住みたいが難しい理由についてきいたところ、「一緒に住むには、親の家の広さが足りない」の割合が 30.6%と最も高く、次いで、「子が仕事の都合などで引っ越せない」が 26.6%となっています。

図表 140 一緒に住みたいが難しい理由[N=173]

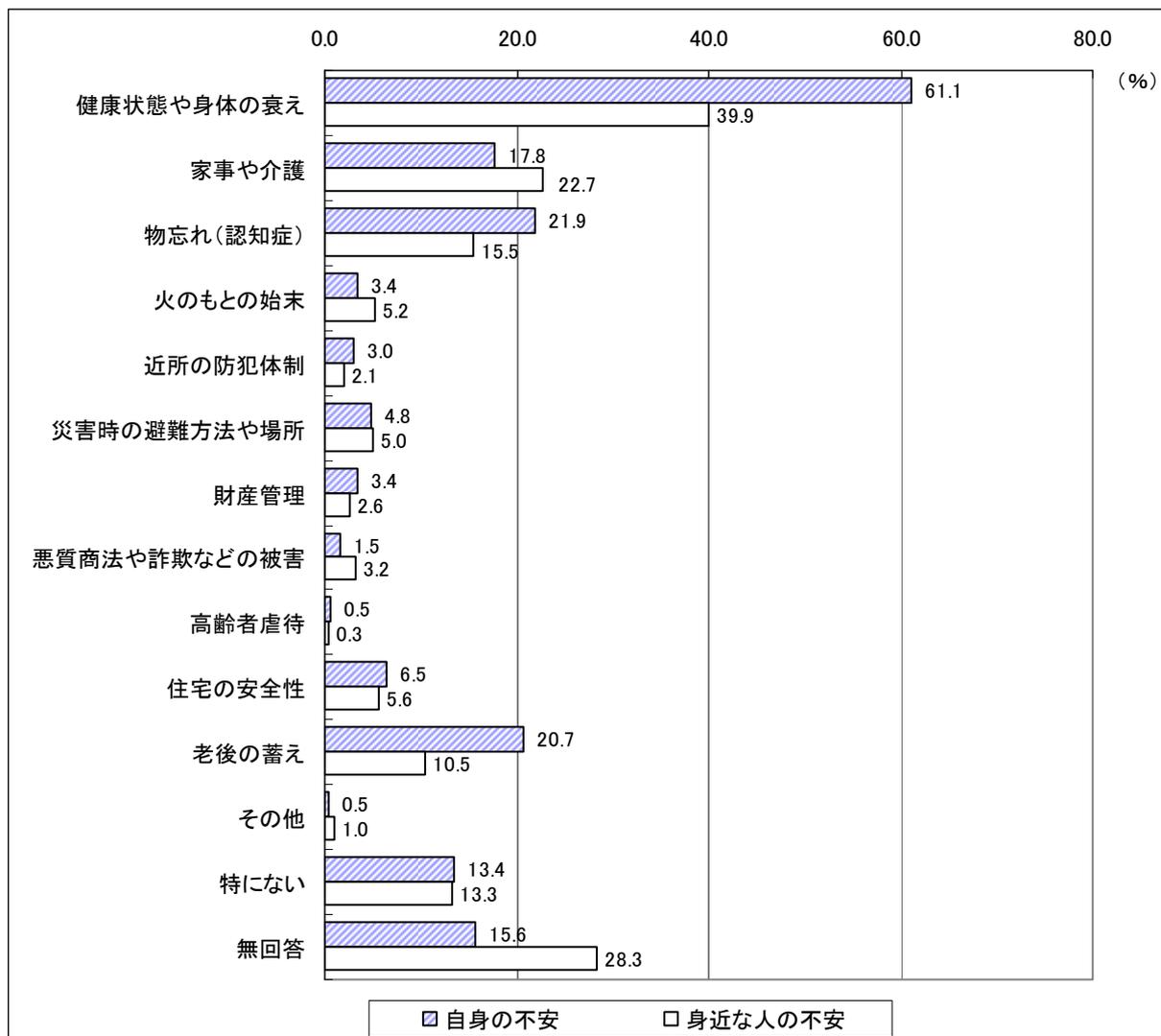


7. 安全・安心について

(1) 自身や身近な人に関する不安

自身や身近な人に関する不安（3 つまで）についてきいたところ、自身、身近な人ともに「健康状態や身体の衰え」の割合が最も高くそれぞれ 61.1%、39.9%となっています。次いで高いのは、自身では「物忘れ（認知症）」が 21.9%、身近な人では「家事や介護」が 22.7%となっています。

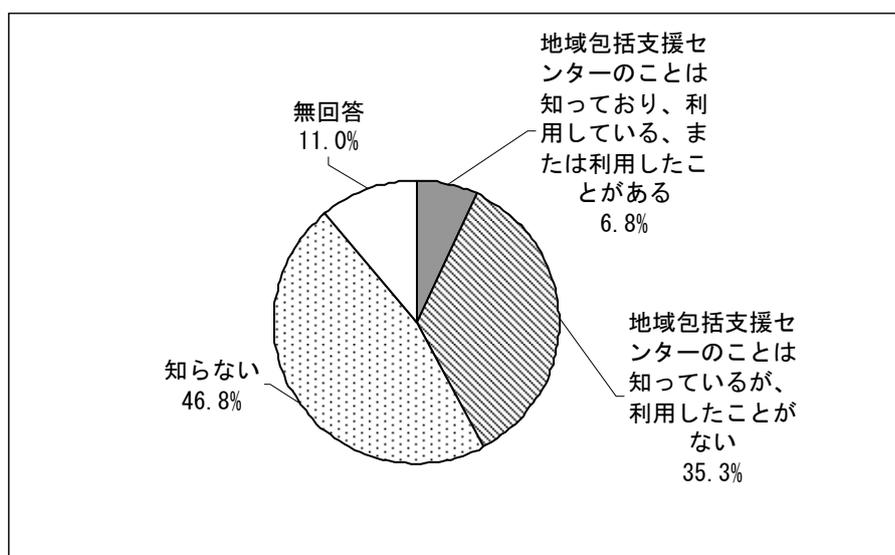
図表 141 自身および身近な人に関する不安（3 つまで）[N=1,300；複数回答]



(2) 地域包括支援センターの認知状況

地域包括支援センターの認知状況についてきいたところ、「地域包括支援センターのことは知っており、利用している、または利用したことがある」が 6.8%、「地域包括支援センターのことは知っているが、利用したことがない」が 35.3%、と地域包括支援センターを知っている人は約 42%、「知らない」が 46.8%となっています。

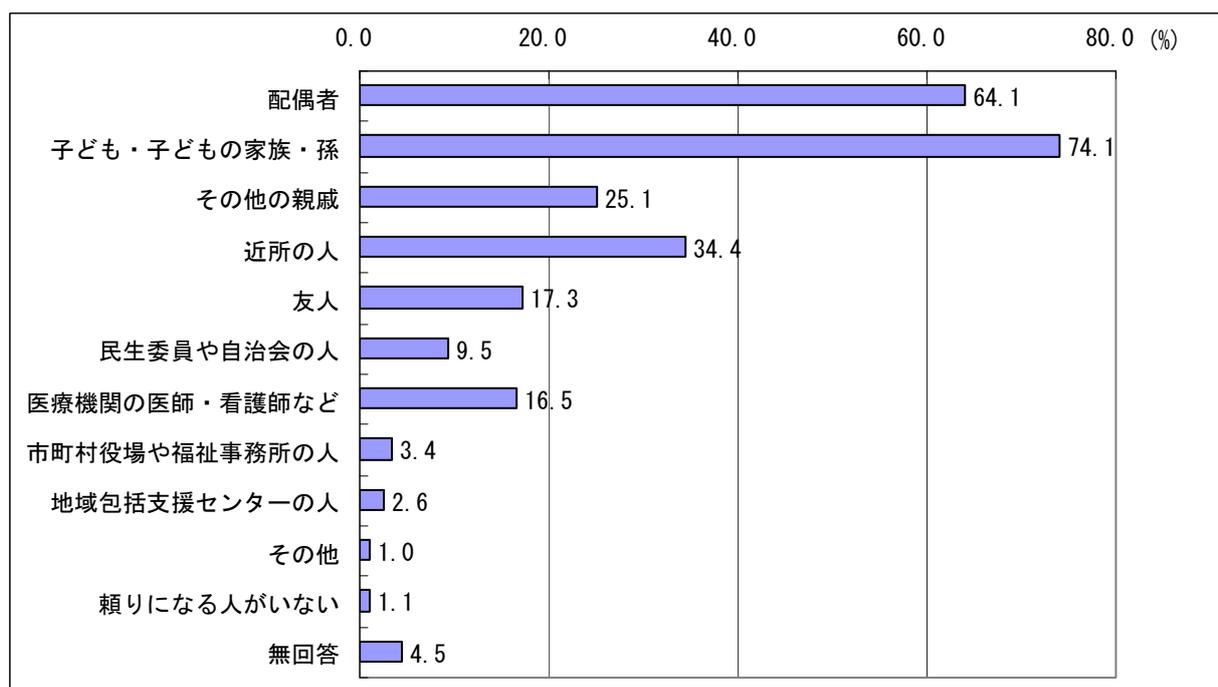
図表 142 地域包括支援センターの認知状況[N=1,300]



(3) 緊急時に頼りになる人

緊急時に頼りになる人についてきいたところ、「子ども・子どもの家族・孫」の割合が 74.1%と最も高く、次いで、「配偶者」が 64.1%となっています。

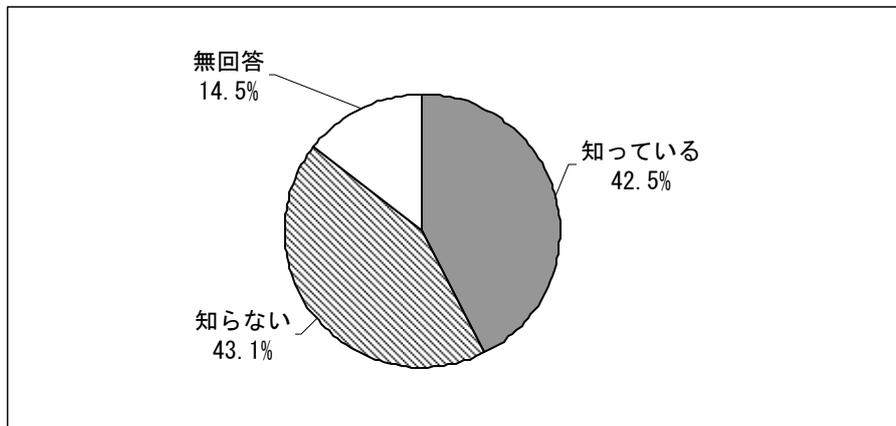
図表 143 緊急時に頼りになる人[N=1,300；複数回答]



(4) 地区担当の民生委員の認知度

地区担当の民生委員さんを知っているかについてきいたところ、「知らない」が 43.1%、「知っている」が 42.5%となっています。

図表 144 地区担当の民生委員の認知度[N=1,300]

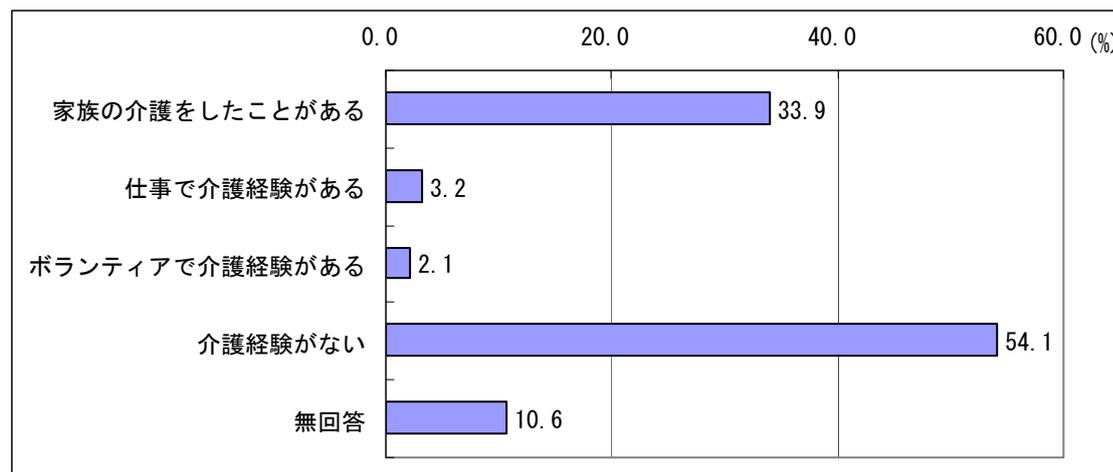


8. 介護保険や介護などについて

(1) 介護経験について

介護経験についてきいたところ、「介護経験がない」が54.1%と最も高くなっています。一方、何らかの介護経験のある人は約39%おり、なかでも「家族の介護をしたことがある」が33.9%と高くなっています。

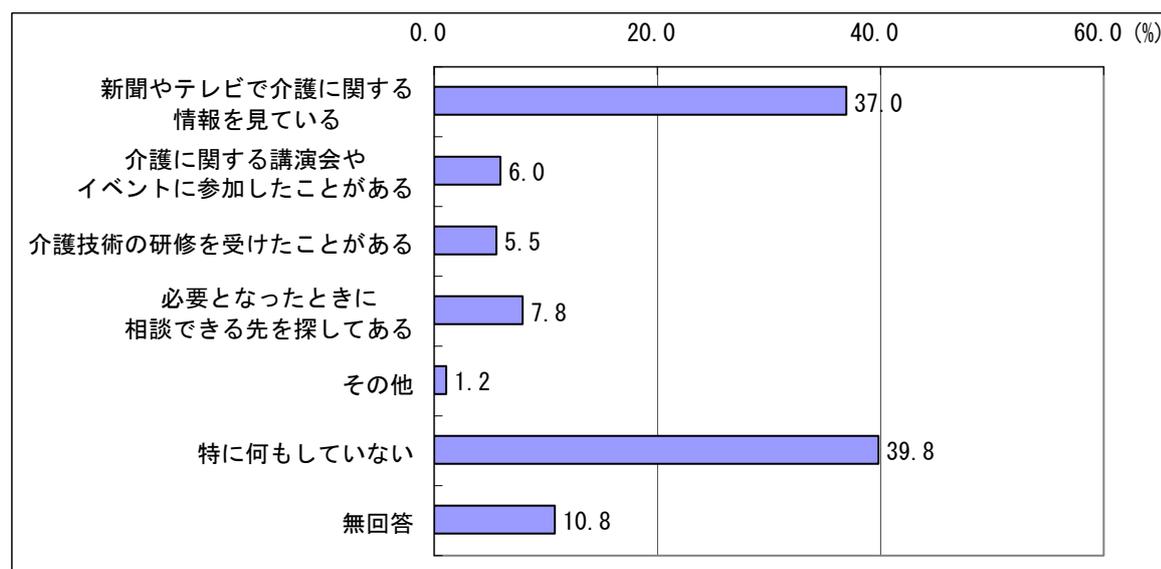
図表 145 介護経験について[N=1,300；複数回答]



(2) 介護で何かしていること

介護で何かしていることについてきいたところ、「特に何もしていない」の割合が39.8%と最も高くなっています。一方、何かしている人は約58%おり、なかでも「新聞やテレビで介護に関する情報を見ている」が37.0%と高くなっています。

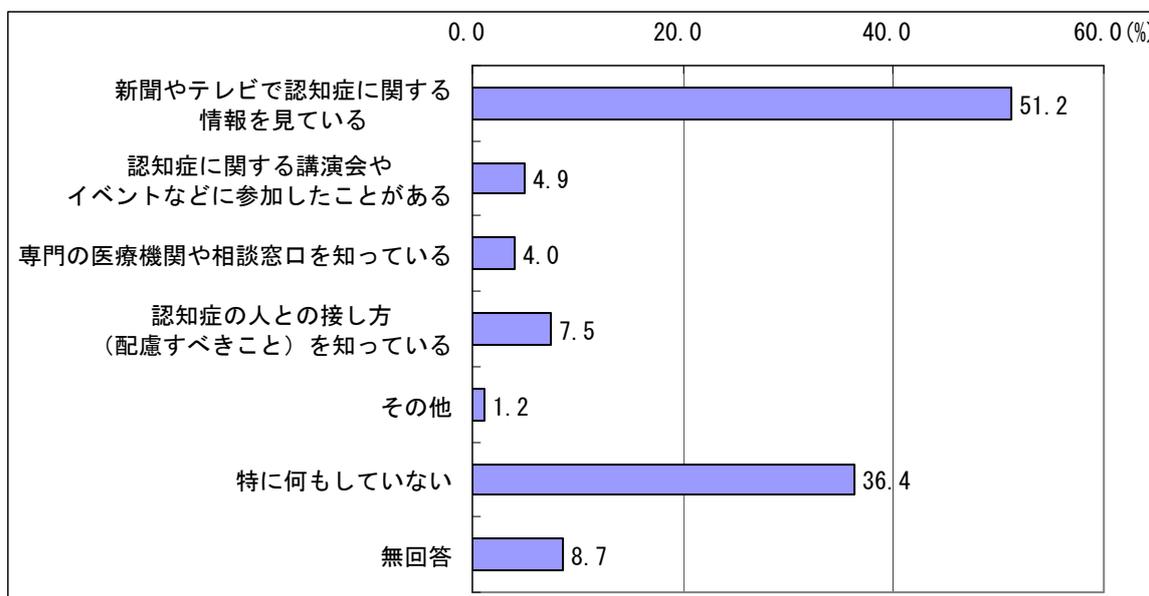
図表 146 介護で何かしていること[N=1,300；複数回答]



(3) 認知症について何かしていること

認知症について何かしていることについてきいたところ、何かしている人は約 69%で、なかでも「新聞やテレビで認知症に関する情報を見ている」の割合が 51.2%と最も高くなっています。一方、「特に何もしていない」は 36.4%となっています。

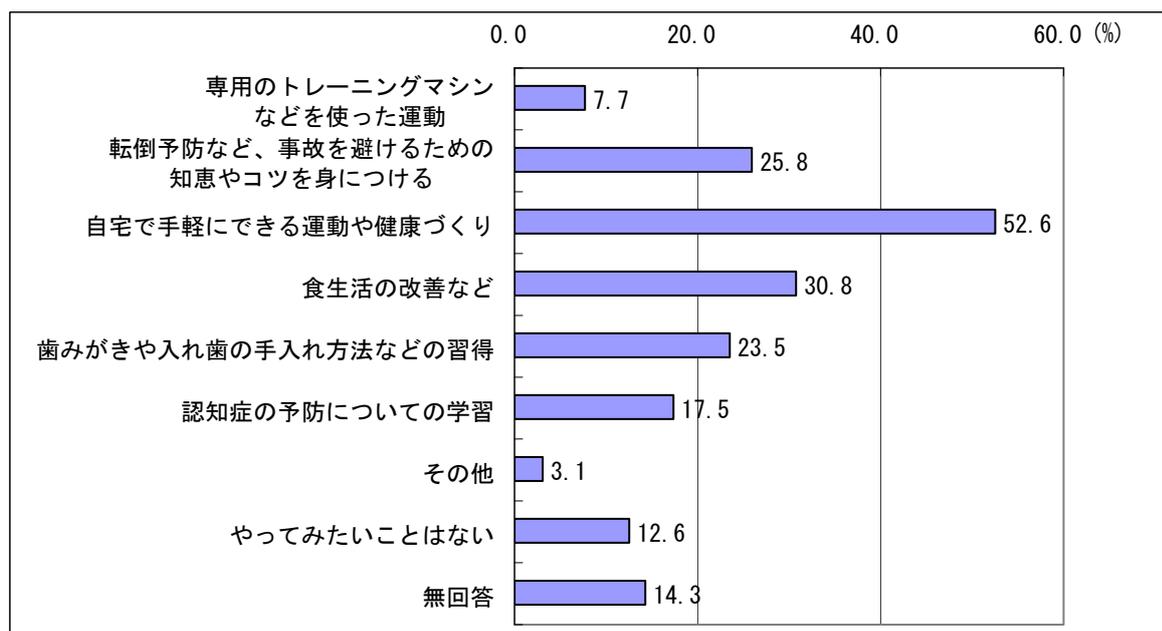
図表 147 認知症について何かしていること[N=1,300；複数回答]



(4) 要介護にならないための取り組みをやってみたいか

要介護にならないための取り組みをやってみたいかきいたところ、「自宅で手軽にできる運動や健康づくり」の割合が 52.6%と最も高く、次いで、「食生活の改善など」が 30.8%となっています。一方、「やってみたいことはない」は 12.6%となっています。

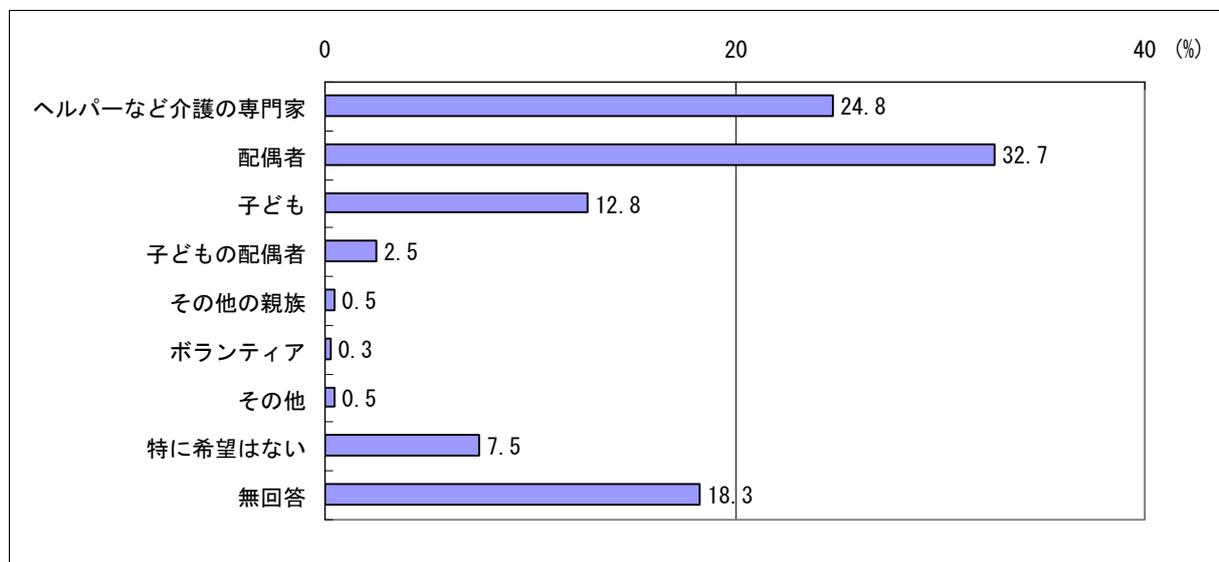
図表 148 要介護にならないための取り組みをやってみたいか[N=1,300；複数回答]



(5) 自宅において介護される場合に希望する介護者

自宅において介護される場合に希望する介護者についてきいたところ、「配偶者」の割合が32.7%と最も高く、次いで、「ヘルパーなど介護の専門家」が24.8%となっています。

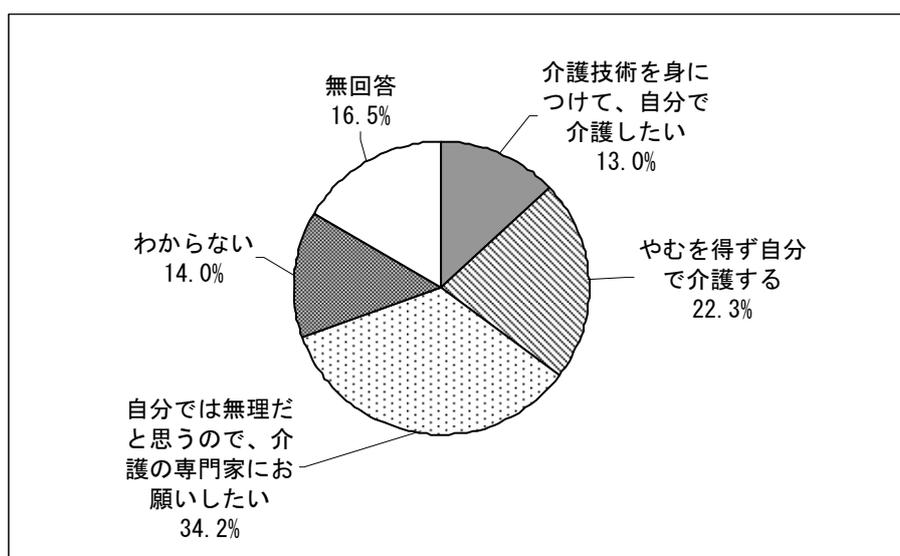
図表 149 自宅において介護される場合に希望する介護者[N=1,300]



(6) 配偶者や親など親族を介護することについて

配偶者や親など親族を介護することについてきいたところ、「自分では無理だと思うので、介護の専門家をお願いしたい」の割合が34.2%と最も高く、次いで、「やむを得ず自分で介護する」が22.3%となっています。

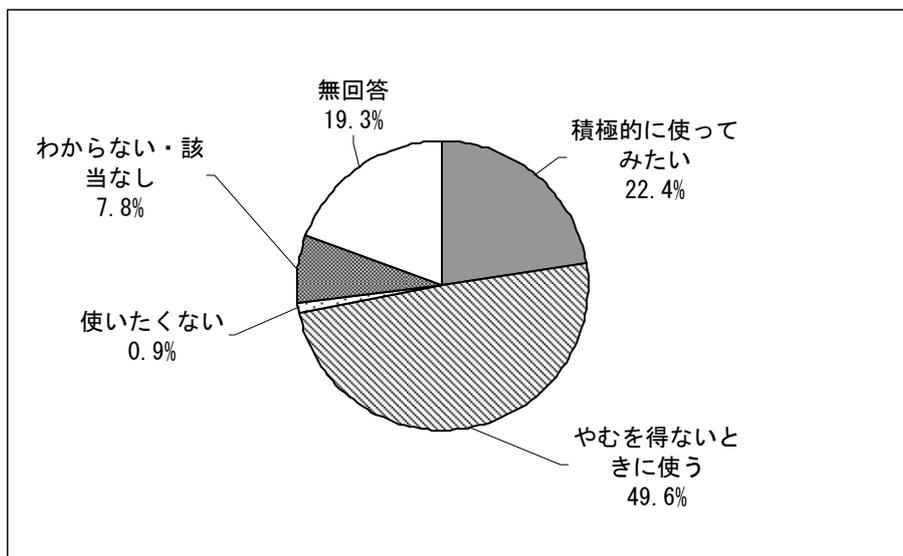
図表 150 配偶者や親など親族を介護することについて[N=1,300]



(7) 親や配偶者の介護をする場合の介護サービスの利用希望

親や配偶者の介護をする場合の介護サービスの利用希望についてきいたところ、「やむを得ないときに使う」の割合が49.6%と最も高く、次いで、「積極的に使ってみたい」が22.4%となっています。

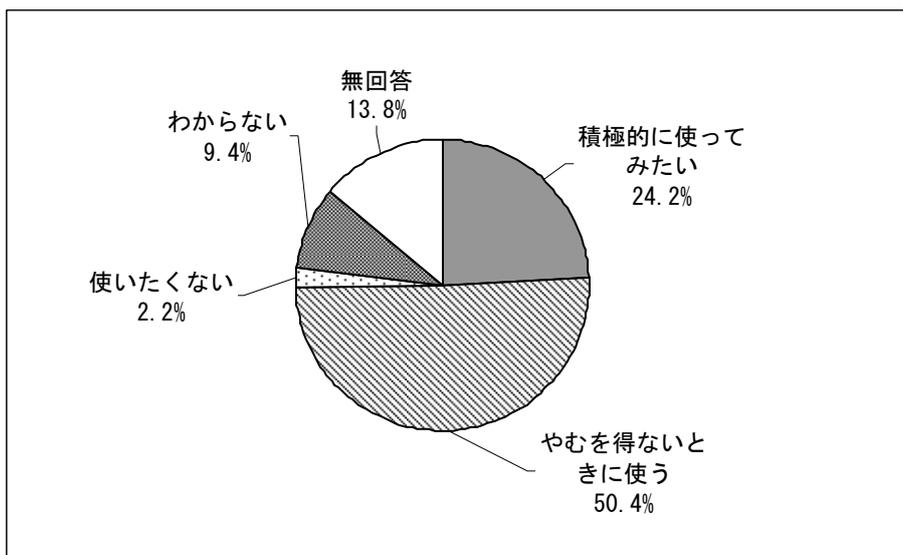
図表 151 親や配偶者の介護をする場合の介護サービスの利用希望[N=1,300]



(8) 自分自身が介護を受ける場合の介護サービスの利用希望

自分自身が介護を受ける場合の介護サービスの利用希望についてきいたところ、「やむを得ないときに使う」の割合が50.4%と最も高く、次いで、「積極的に使ってみたい」が24.2%となっています。

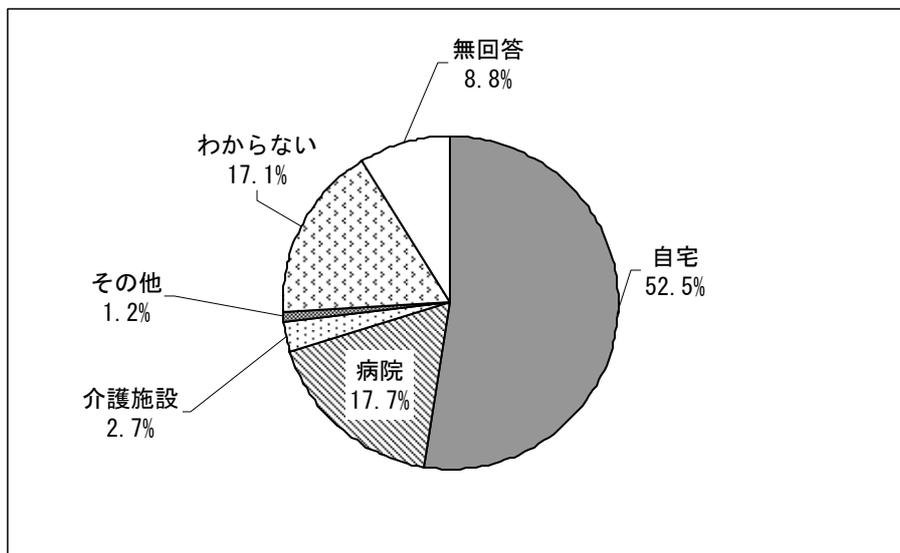
図表 152 自分自身が介護を受ける場合の介護サービスの利用希望[N=1,300]



(9) どこで最期を迎えたいと思うか

どこで最期を迎えたいと思うかについてきいたところ、「自宅」の割合が 52.5%と最も高く、次いで、「病院」が 17.7%となっています。

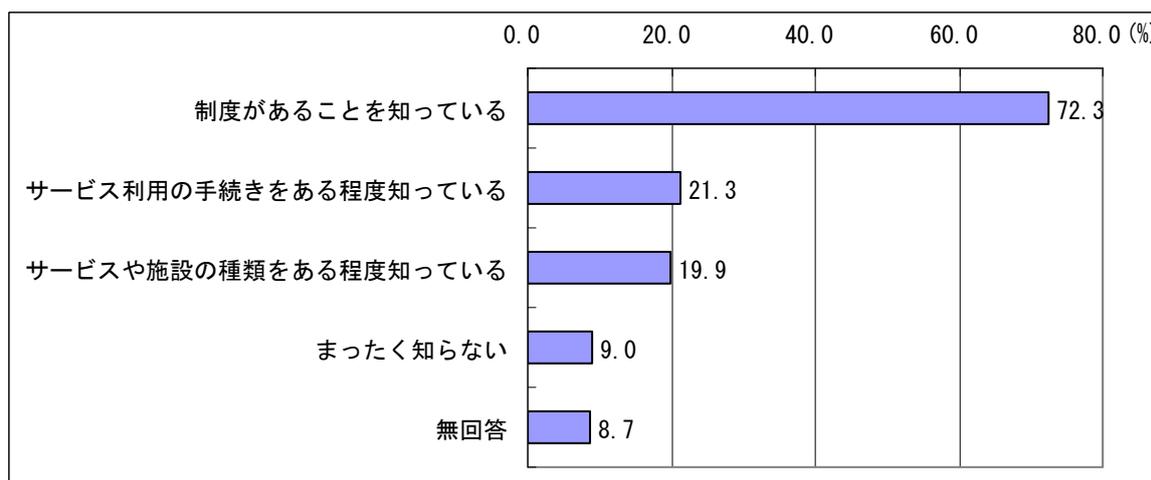
図表 153 どこで最期を迎えたいと思うか[N=1,300]



(10) 介護保険制度についての認知度

介護保険制度についての認知度についてきいたところ、「制度があることを知っている」の割合が 72.3%と最も高く、次いで、「サービス利用の手続きをある程度知っている」が 21.3%となっています。一方、「まったく知らない」は 9.0%となっています。

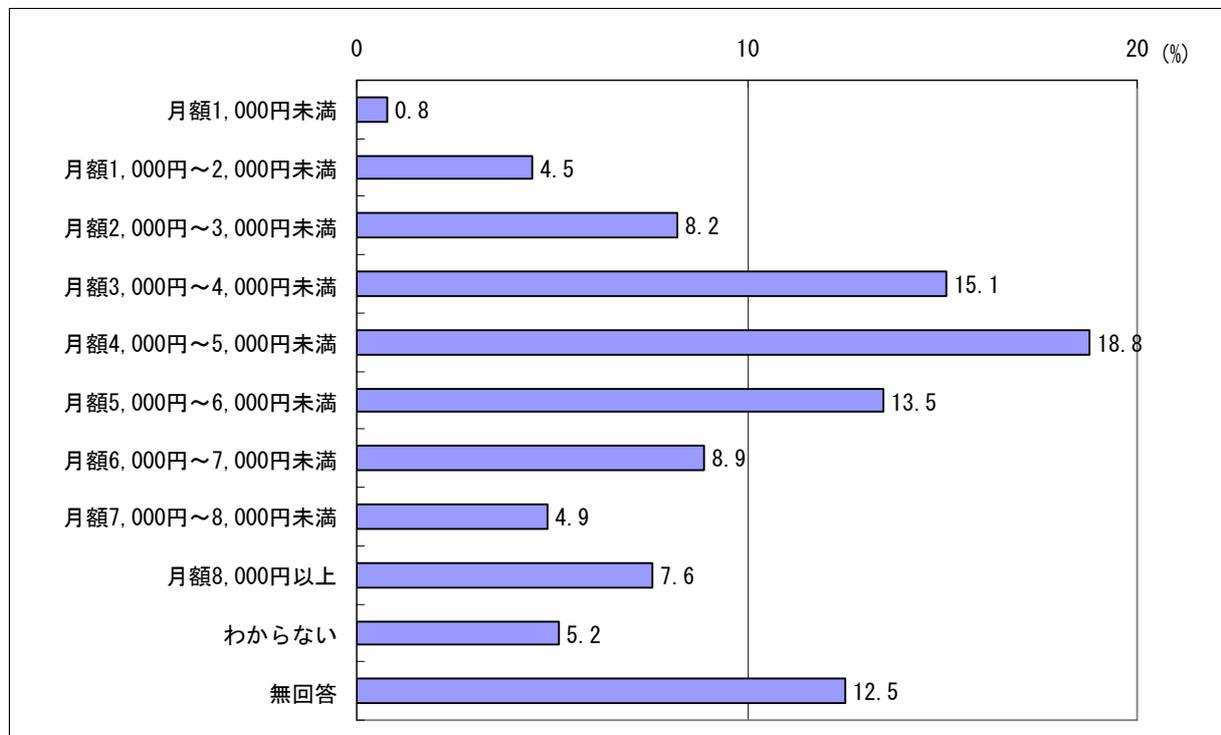
図表 154 介護保険制度についての認知度[N=1,300 ; 複数回答]



(11) 現在支払っている介護保険料

現在支払っている介護保険料についてきいたところ、「月額 4,000 円～5,000 円未満」の割合が 18.8%と最も高く、次いで、「月額 3,000 円～4,000 円未満」が 15.1%となっています。

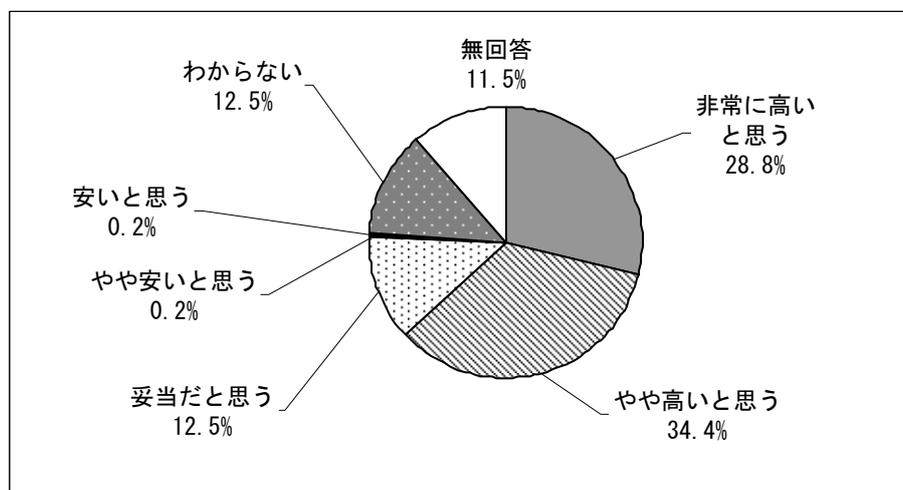
図表 155 現在支払っている介護保険料[N=1,300]



(12) 支払っている介護保険料の金額について

支払っている介護保険料の金額についてきいたところ、「非常に高いと思う」が 28.8% 「やや高いと思う」が 34.4%と、高いと感じている人が約 63%、「妥当だと思う」が 12.5%となっています。

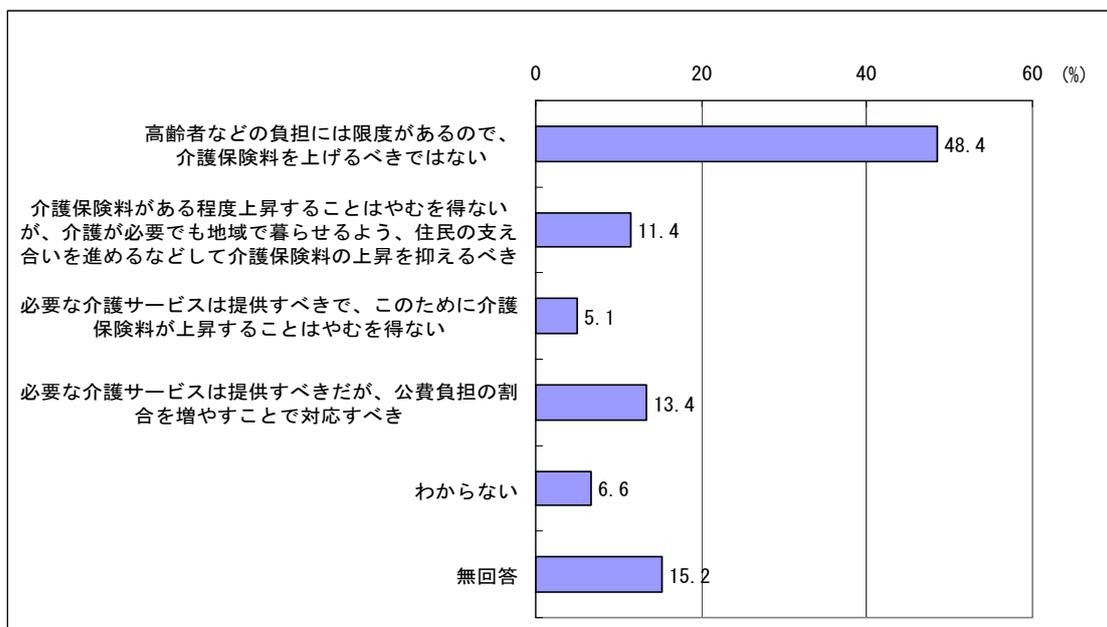
図表 156 支払っている介護保険料の金額について[N=1,300]



(13) 介護保険の今後の費用負担のあり方について

介護保険の今後の費用負担のあり方についてについてきいたところ、「高齢者などの負担には限度があるので、介護保険料を上げるべきではない」の割合が48.4%と最も高く、次いで、「必要な介護サービスは提供すべきだが、公費負担の割合を増やすことで対応すべき」が13.4%となっています。

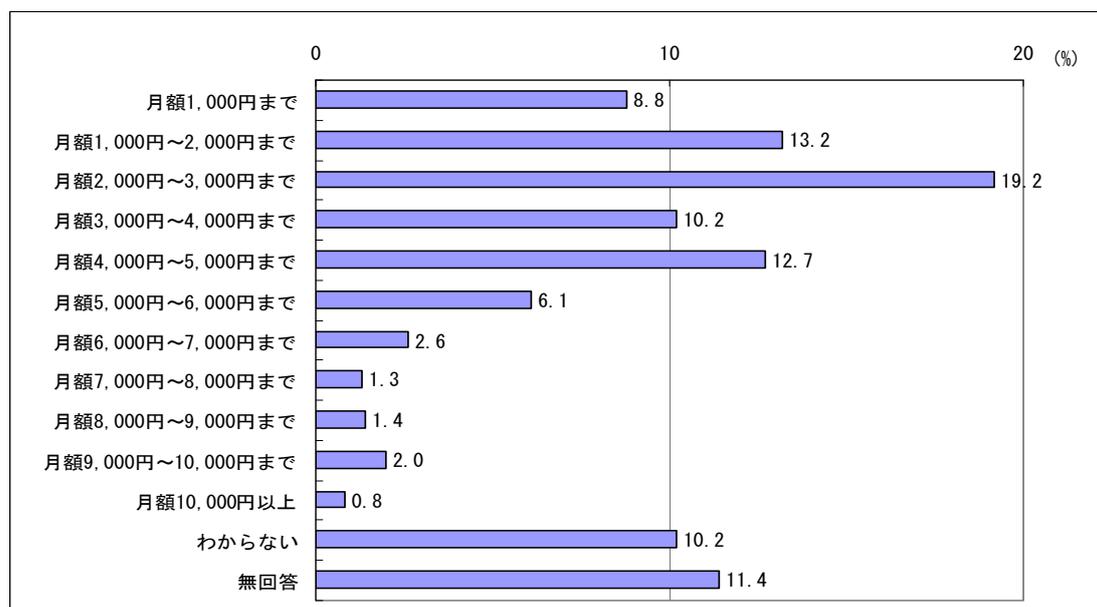
図表 157 介護保険の今後の費用負担のあり方について[N=1,300]



(14) 介護保険料の負担限度について

介護保険料の負担限度についてについてきいたところ、「月額2,000円～3,000円まで」の割合が19.2%と最も高く、次いで、「月額1,000円～2,000円まで」が13.2%となっています。

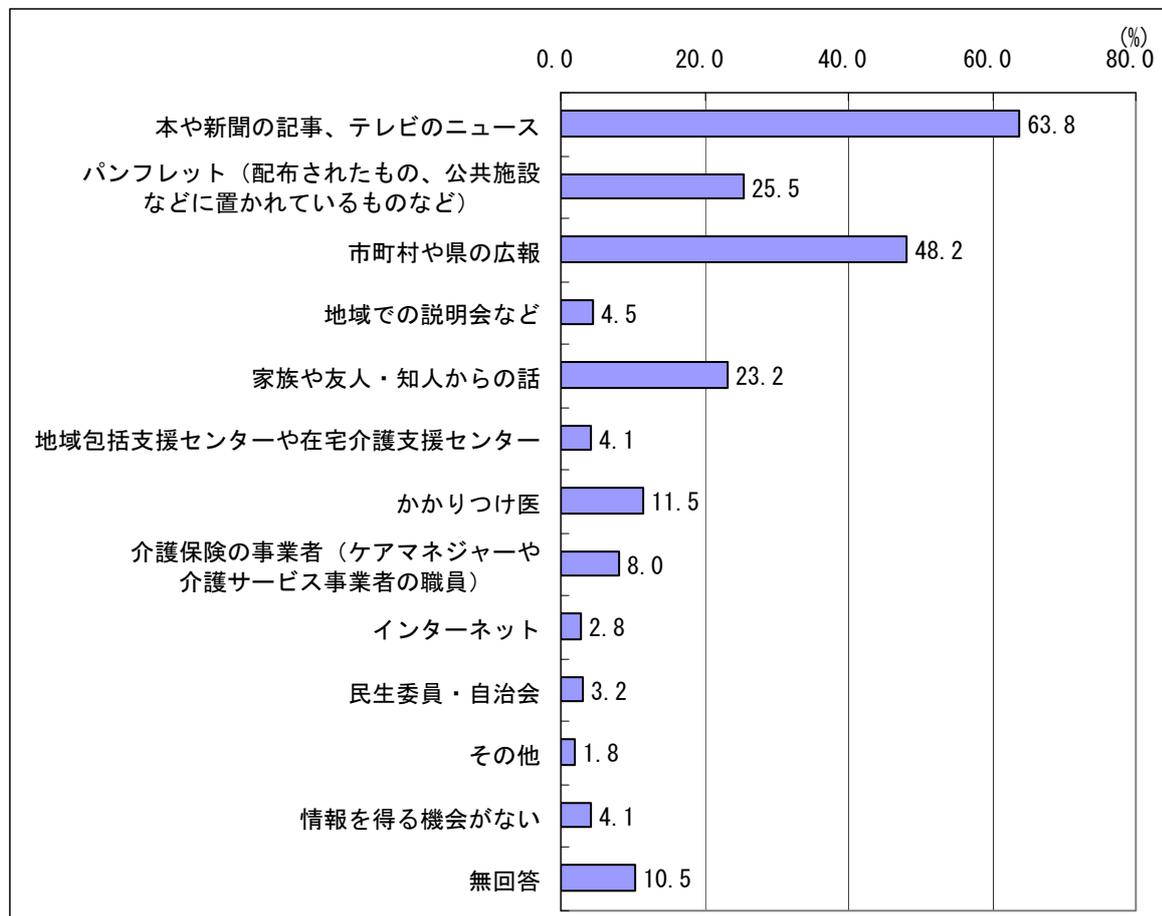
図表 158 介護保険料の負担限度について[N=1,300]



(15) 介護や保健、医療等に関する情報の入手方法

介護や保健、医療等に関する情報の入手方法についてきいたところ、「本や新聞の記事、テレビのニュース」の割合が 63.8%と最も高く、次いで、「市町村や県の広報」が 48.2%となっています。

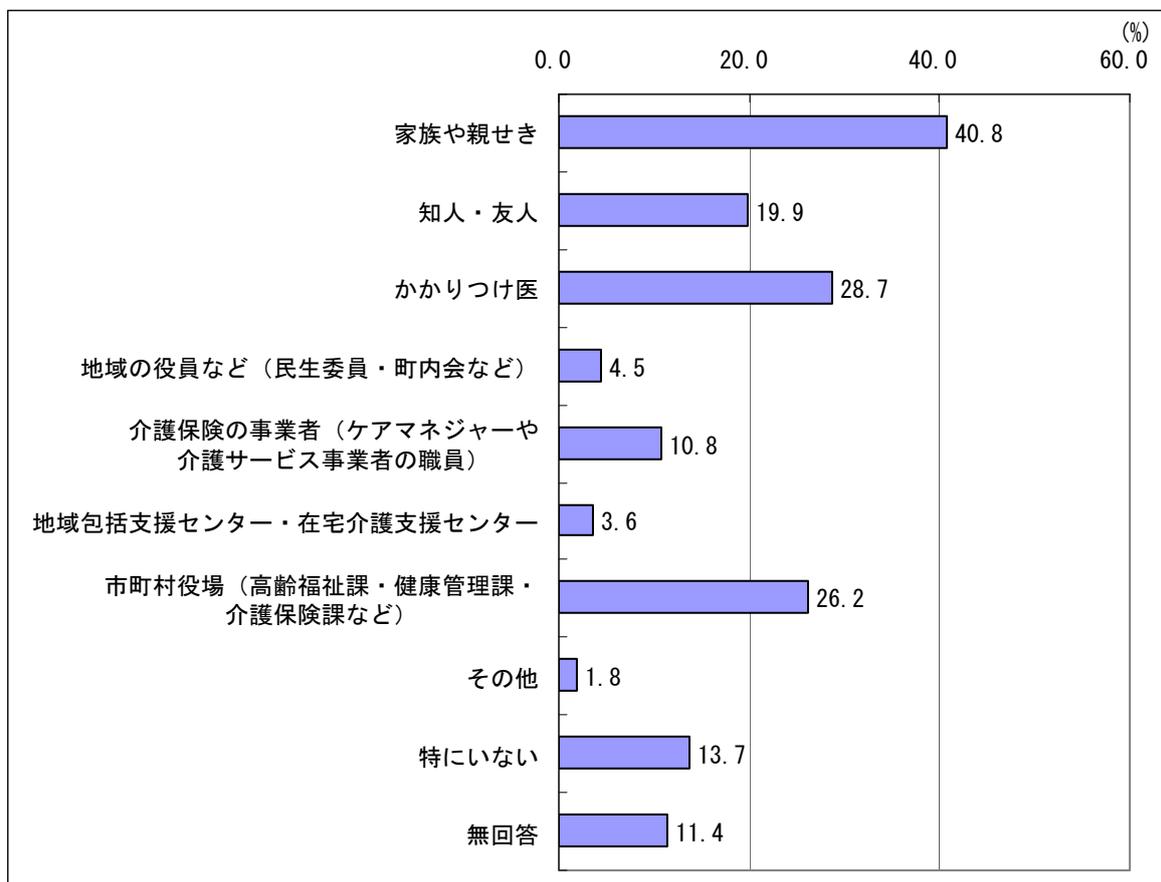
図表 159 介護や保健、医療等に関する情報の入手方法[N=1,300；複数回答]



(16) 介護や保健、医療等に関することでの相談相手

介護や保健、医療等に関することでの相談相手についてきいたところ、「家族や親せき」の割合が40.8%と最も高く、次いで、「かかりつけ医」が28.7%となっています。一方、「特にいない」は13.7%います。

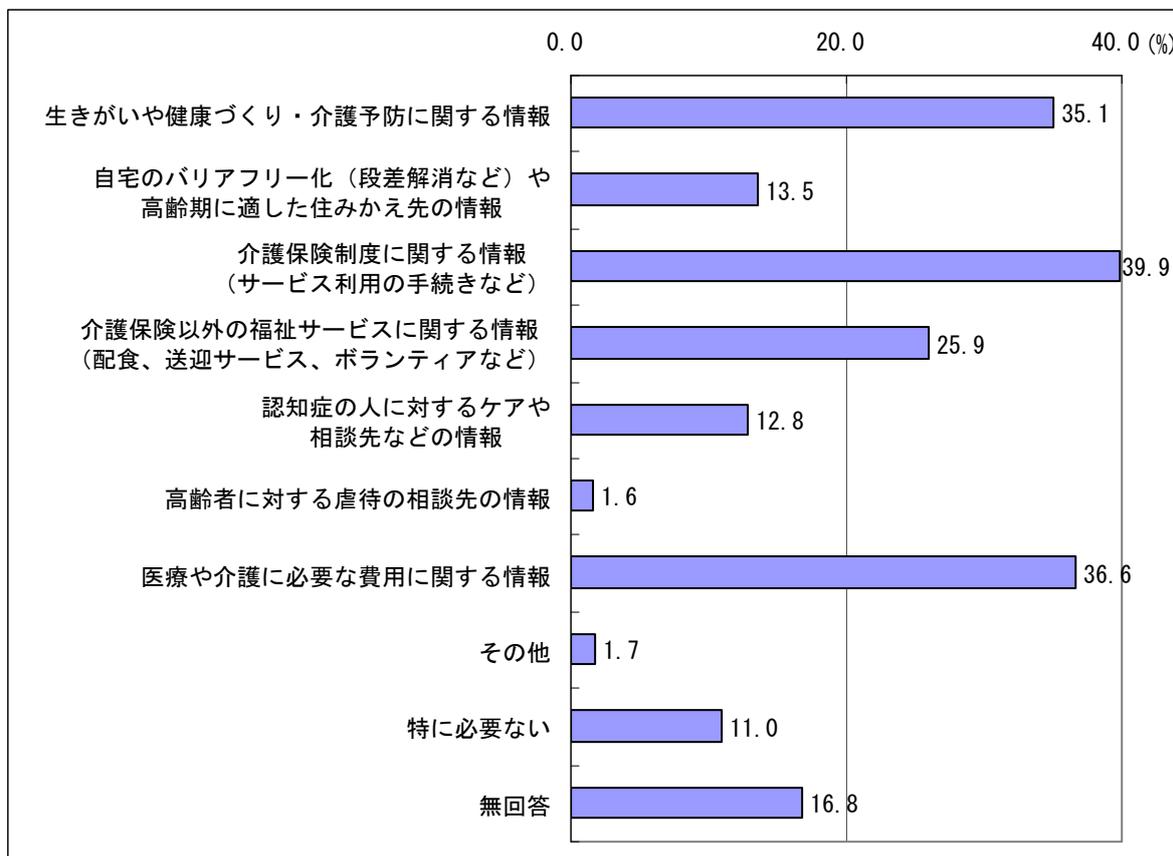
図表 160 介護や保健、医療等に関することでの相談相手[N=1,300 ; 複数回答]



(17) 介護や保健、医療等に関することでほしい情報

介護や保健、医療等に関することでほしい情報についてきいたところ、「介護保険制度に関する情報（サービス利用の手続きなど）」の割合が 39.9%と最も高く、次いで、「医療や介護に必要な費用に関する情報」が 36.6%となっています。一方、「特に必要ない」は 11.0%います。

図表 161 介護や保健、医療等に関することでほしい情報[N=1,300；複数回答]



(18) 行政が重点的に取り組むべきことについて

行政が重点的に取り組むべきことについてについてきいたところ、「わかりやすく、利用しやすい相談窓口を整える」の割合が45.3%と最も高く、次いで、「身近で受けることができる福祉や介護サービスを充実する」が44.6%となっています。

図表 162 行政が重点的に取り組むべきことについて[N=1,300；複数回答]

